

大学トップからのメッセージ 特別編

# 法政大学 × ICU

21世紀、グローバル化が急激に進む一方、人口爆発によって、2050年には地球の人口は現在の70数億人から100億人近くになると予想されています。そうした中で、資源・エネルギーだけでなく、水や食料をどう確保するのか。自然や生物多様性をどう保つのか。今やグローバルであることと持続可能(サステイナブル)であることは表裏一体で、どんな大学、大学教育もこれを避けて通ることはできません。ともにスーパーグローバル大学創成支援の採択校で、構想の柱にサステイナビリティを掲げる法政大学と、大学の取り組み指針として「環境宣言」を掲げている国際基督教大学(以下ICU※1)。両大学のトップに、それぞれの取り組みや構想、そのバックボーンとなる理念について語り合っただくとともに、高校生へのメッセージをお聞きました。

※1 International Christian University.

## 持続可能な (サステイナブル) 世界のために



「世界のどこでも生き抜く力」を

「信頼される地球市民」を育成

法政大学総長  
田中 優子 先生

ICU 学長  
日比谷 潤子 先生

1952年生まれ。1974年3月法政大学文学部卒業。1980年3月法政大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得満期退学。専攻は江戸時代の文学・生活文化、アジア比較文化。2003年4月法政大学社会学部教授、2012年4月同学部長(2014年3月まで)。2012年4月学校法人法政大学評議員、2014年4月より現職。日本私立大学連盟常務理事、大学基準協会理事、サントリー芸術財団理事、大学設置・学校法人審議会 特別委員。清泉女子学院中学高等学校出身。

1957年生まれ。1980年上智大学外国語学部フランス語学科卒業。1982年同大学院外国語学研究科言語学専攻博士前期課程修了。1988年ペンシルベニア大学大学院博士課程修了(Ph.D. in Linguistics)。慶應義塾大学国際センター助教授を経て、2004年国際基督教大学教養学部教授。教学改革本部長、学務副学長等を歴任。2012年より現職。日本学術会議連携会員(言語・文学)、中央教育審議会委員。聖心女子学院高等科出身。

# 大学

FREE

# ジャーナル

vol. 120 6・7月号  
第21巻2号・通巻120号

発行所:くらむぼん出版 〒531-0071 大阪市北区中津1-14-2  
TEL06(6372)5372 FAX06(6372)5374

E-mail KYA01311@nifty.com

大学ジャーナル  
UNIVERSITY JOURNAL  
ONLINE

http://univ-journal.jp



### Highlight

#### 06 進路のヒントI

##### 目指せ!グローバル人材

早稲田大学文化構想学部が  
新英語学位プログラム  
「国際日本文化論プログラム」を設置

立命館大学文学部の  
新しいAO選抜入学試験が始まる

アメリカの大学受験では  
何が求められているか?

スタンフォード大学入学予定者の保護者に聞く

デキル!学部 京都橘大学国際英語学部  
これまでの大学英語教育、  
グローバル人材育成プログラムに挑戦

#### 10 進路のヒントII

人を育てる 人をケアする  
人に寄り添う人になろう

目指せ!公認心理師!

デキル!学部 明星大学心理学部  
社会とつながり未来をひらく



子どもの夜更かし生活はとても危険  
兵庫県立リハビリテーション中央病院子どもの睡眠と  
発達医療センター、熊本大学名誉教授 三池輝久先生

コラム 待機児童問題・保育士不足解消へ  
「日本で一番大切にしたい会社」大賞  
審査員特別賞を受賞した 富士見幼稚園

コラム こども食堂



#### 14 連載 ススメ!理系!

長期連載 どうして数学を学ぶの?

#### 15 連載 16歳からの大学論 哲子の相談室

#### 16 デキル!学科

神戸松蔭女子学院大学  
都市生活学科・食物栄養学科

#### 17 デキル!学部

京都産業大学 現代社会学部



#### 20 2020に向けて

大学入試の一大変革期に向けて  
奈良学園大学 学長 梶田毅一先生

国連の2030アジェンダに注目

田中総長…卒業式のスピーチで国連の新たな『持続可能な開発のための2030アジェンダ』※2についてお話しなさったと伺いました。

パーソン)のための地球の救い方)として、ソファアに寝転がっていつでもできること(レベル1)から、家にいながらできること(レベル2)、家の外でできること(レベル3)まで、42項目が挙げられています。

田中総長…2015年までの『ミレニアム開発目標』は、法政大学のミッションをつくるのに参考になりましたが、今度のは面白いですね。ただお風呂に入らないでシャワーをとるのは、日本人にはちょっと難しい(笑)。

田中総長…もちろん、そんなにさちつとしたものではなくて、日本はお風呂に入っているから、他でその分、頑張らしようという意識です。

田中総長…なるほど。紙は使わないようにしようというのでも少し困りますが。

田中総長…そう、紙をなくしても、本はなくてはいけない。

田中総長…それにしても、この方式だと、いろいろ思いつきますね。こうすればいいんじゃないか、ああいうこともやってみましょう。

田中総長…はい。3月にニューヨークに行つた時に卒業生などの集まりで話題になりました。持続可能とかサステイナブルというと、水や空気をきれいに、いわゆる環境問題に限定されがちですが、本来は人間生活のすべて、私たちみなに関わってくるものだと。広報サイトが面白く、みなさんもぜひ見ていただきたいですが、「怠け者(レイジー)！」

田中総長…2015年までの『ミレニアム開発目標』は、法政大学のミッションをつくるのに参考になりましたが、今度のは面白いですね。ただお風呂に入らないでシャワーをとるのは、日本人にはちょっと難しい(笑)。

田中総長…もちろん、そんなにさちつとしたものではなくて、日本はお風呂に入っているから、他でその分、頑張らしようというのでも少し困りますが。

田中総長…そう、紙をなくしても、本はなくてはいけない。

田中総長…それにしても、この方式だと、いろいろ思いつきますね。こうすればいいんじゃないか、ああいうこともやってみましょう。

田中総長…なるほど。紙は使わないようにしようというのでも少し困りますが。

田中総長…そう、紙をなくしても、本はなくてはいけない。



田中総長…2015年秋に「持続可能な開発サミット」で193の加盟国によって全会一致で採択された。2030年までに貧困に終止符を打ち、持続可能な未来を追求しよう、17の持続可能な開発目標(SDG)と169項目のターゲットで構成される。先進国を対象としている点で2015年までの「ミレニアム開発目標(MDGs)」とは大きく異なる。ウェブサイト内の広報ページでは、「怠け者のための地球の救い方」として、レベル1から3まで42項目が挙げられていて、レベル1ではソファアに座っている(SOFA SUPERSTARが、レベル2では自転車に乗っている(NEIGHBORHOOD NICE GUYがイラスト)で示されている。

目標1 貧困をなくそう…あらゆる場所のあらゆるかたちの貧困を終わらせる。  
目標2 飢餓をゼロに…飢餓を終わらせ、栄養を改善し、持続可能な農業をすすめる。  
目標3 すべての人に健康と福祉を…あらゆる年齢のすべての人の健康な生活を確保し、福祉を推進する。  
目標4 質の高い教育をみんなに…すべての人への質の高い教育と生涯学習の機会を提供する。  
目標5 ジェンダー平等を実現しよう…世界中で女性と少女が力をつけ、ジェンダー平等を実現する。  
目標6 安全な水とトイレを世界中に…すべての人に持続可能な水の使用と衛生設備(トイレ、下水道など)を保障する。

目標7 エネルギーをみんなに…そしてクリーンに…すべての人が、安くて安定的に発電してくれる、持続可能なエネルギー(太陽光、風力など)の再生可能エネルギー)が使えるようにする。  
目標8 働きがいも経済成長も…みんなが参加できる持続可能な経済成長を促進し、すべての人が職をもち、働きがいのある人間らしい仕事ができるようにする。  
目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう…災害に強いインフラをつくり、みんなが参加できる持続可能な産業化を進め、新しい技術を生み出しやすくする。  
目標10 人や国の不平等をなくそう…国内及び国家間の格差と不平等を減少させる。  
目標11 住み続けられるまちづくりを…まちや人びとが住んでいるところを、だれもが受け入れられ、安全で、災害に強く、持続可能な場所にする。  
目標12 つくる責任、使う責任…生産と消費のパターンを持続可能なものにするのを促進する。  
目標13 気候変動に具体的な対策を…気候変動とその影響を軽減するための緊急対策を講じる。  
目標14 海の豊かさを守ろう…海と海洋資源を守り、持続可能な利用を促進する。  
目標15 陸の豊かさも守ろう…陸の生態系を保護し、持続可能な利用を促進し、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地の劣化、生物多様性の喪失を止める。  
目標16 平和と公正をすべての人に…平和的で、誰一人のけ者にされない社会と、すべての人が法律に基づいた手続きをとれるようにする。あらゆるレベルで効率的で説明責任ある能力の高い行政を実現する。  
目標17 パートナリシップで目標を達成しよう…目標達成のために必要な行動を強化し、持続可能な開発に向けて世界の国々が協力する国際連合広域センター…  
<http://www.un.org/sdgs/>

ICU

E-Weeks(環境意識週間)(写真左下、右下) 本学キャンパス内の環境問題改善や、学生の環境意識の向上を目指して活動している学生団体が主催するイベント週間。2013年度から毎年開催されている。2011年春に一般教育科目「環境研究」を履修した学生が、学内の電力、ごみ、水、大気汚染、地球温暖化、絶滅危惧種の保全、食の安全などに関して調査し、その結果とともに、エコキャンパスに向けた学内におけるアクションの提案を全学に向けて、大学食堂にてポスター発表。その後、それらの提案を実現させたいと考えた学生有志が大学食堂に働きかけて、リサイクル可能なテイクアウト容器「リリパック」導入が実現した。初回のE-Weeksは、この「リリパック」導入キャンペーンとして始まり、その後、毎年「アースデイ」にあわせて実施されている。



サービス・ラーニング・プログラム(写真上インドネシアで行われたサービス・ラーニング・プログラム参加者) 夏期に国内あるいは海外のNGOや公的機関・施設などで30日以上は無償サービス活動を行うICUの教育プログラム。カリキュラムとして事前に「サービス・ラーニング入門」「サービス・ラーニングの実習準備」、事後に「サービス経験の共有と評価」「国際orコミュニティ・サービス・ラーニング」の科目を履修する。



持続可能な

(サステイナブル)



私とサステイナビリティ、大学とサステイナビリティ

田中総長…サステイナブル社会という考え方は、最近になって始まったものではないですね。世界では1962年にレイ

チェル・カーソンの『沈黙の春』が刊行され、1972年にはローマ・クラブから「成長の限界」が出された。そして1997年に

は京都議定書が採択され、テーマも、人口増加や食料問題、そして気候変動へと変遷してきました。日本では、1969年、石牟



世界のために



礼道子の「苦海浄土 わが水俣病」が出て、翌年に大学生になった私はとても衝撃を受けました。問題そのものは1950年代に出ていたわけで、戦後の高度経済成長の裏には、持続不可能という問題が常につきまといていたわけです。大学院では江戸時代の文化研究を専門に選びましたが、その選択にも、際限の無い成長を価値観とする近現代への疑問がありましたし、ある時期からは「循環型社会」という問題意識が加わりました。

田中総長…法政大学は1999年に環境憲章を制定し、「グリーン・ユニバーシティ」という商標登録をしています。人間環境学部では学生が「えこびよん」というキャラクター(現在の大学公式キャラクター)を作りましたが、社会学部ではそれ以前から、環境研究が盛んでした。また2011年には、もともと別々

に論じられていた持続可能性と原子力発電の問題とが一緒になり、2013年からは元社会学部長だった故船橋晴俊先生が、原子力市民委員会の座長を務めました。また、『持続可能な地球社会の構築』は法政大学の掲げる3つのミッションの1つにも入れられています。

日本は人口減少社会ですが、世界の人口は増加の一途。食料増産にも限界があると思いますから、誰もがサステイナビリティということについて学ばなければいけないし、それを意識して仕事し、生きていかねばならない時代だと思っています。

自由を生き抜く実践知 田中総長…この春、時代がどんなに変化しても、抛り所とすべき基準、大学の背骨とでもいべき大学憲章を制定しましたが、その最後の一行にも、『法政大学は持続可能な社会の未来に貢献します』と入れ、「ミッション」とも対応させています。大学憲章では、『約束』として「自由を生き抜く実践知」というタイトルを掲げました。どんな状況におかれても、自分自身の価値観を生きていくには、乗り越えねばならないことがあります。その方法はその都度、自らが置かれた場の中で考えるしかない。自由とは享受するものでも、周

りが用意してくれるものでもなく、自分で獲得するものだということ。「自由を生き抜く」という言葉で強調しました。また「実践知」(プロネシス)とはギリシャ哲学由来の言葉で、自らの理想・価値観を目標に据え、それぞれの現場でその方向をめざすための判断、決断、実践をなす知識のことです。単なる知識や技術ではなく、理想をもって現実に向き合い働きかける知性です。

自由は大切ですが、単に一人ひとりが自由であればいいということではありません。どこに向かって自由なのか、常に方向性を持っていることが、公正な社会、持続可能な社会の実現、自立した市民の育成に貢献できるのです。特に『公正』の概念は、法律の学校から始まった本学にとってはとても重要です。近代社会では、キリスト教のバックボーンがあってもなくても、特に教育機関においては、第一に考えなければならぬことだと思います。

今後は、これが実践知教育というものをピックアップして、それを顕彰する賞をつくることも考えています。アクティブ・ラーニングの側面を持ち、なおかつ社会に向き合っている授業です。もちろんサステイナビリティ・プログラム科目も対象とします。

意識週間)の実施につながっています。期間中は、学生団体が主体となり、本学キャンパス内の環境問題の改善や学生の環境意識の向上を目指して、さまざまな講演会やキャンパス内の自然を観察するツアーなどの企画が行われます。

また現在、学内の学生寮で生活している学生が全学生の20%超おり、さらに来年2017年4月には新しい学生寮が2棟開寮して、寮生は全学生の30%超となります。学生には常に「キャンパスは生活の場でもあり、キャンパス内の環境課題の改善や環境意識向上は、まさに自分自身の問題として捉えてほしい」と伝えています。

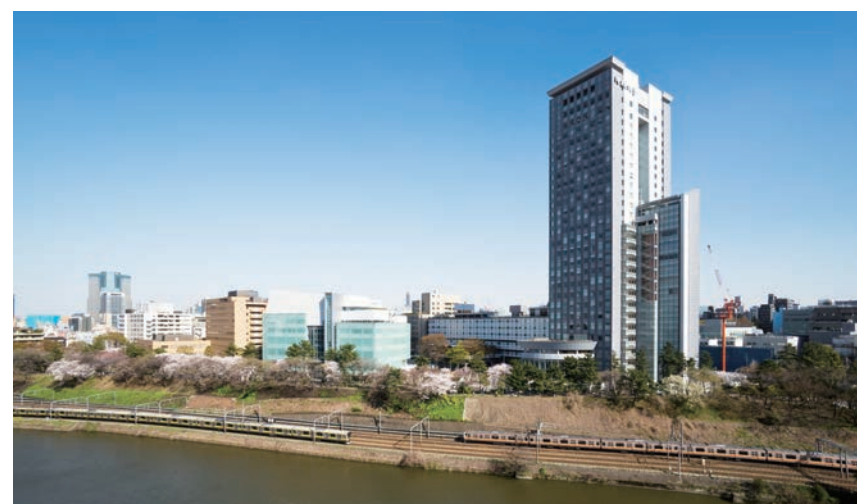
田中総長…確か太陽光パネルも導入されていますよね。 田中総長…なるほど、そういう使い方もあるんですね。 キャンパス内の遊休地の一部を有効活用するため、去年の7月から太陽光発電事業を開始しました。 田中総長…その電気は、売られているんですか。 田中総長…はい。事業収益は、学生への支援を目的とした奨学金等に活用しています。



法政大学



『自由という広場 法政大学に集った人々』法政大学という「広場」で得た自由な精神で、困難な時代を生き抜く卒業生たち。田中総長が、世代も職種も社会的立場も異なる、各界で活躍する卒業生や名物教授たちとの対話から書き下ろした。「法政大学憲章」制定にあわせて出版された。





国際的社人から  
信頼される地球市民へ

日比谷学長… 本学のミッションは、「国際的社人としての教養をもつて神と人に奉仕する有為の人材を育成」することです。国際的社人とは、今の言葉で言うと、まさにグローバル人材というところでしょうか。キリスト教主義の大学ですから、ミッションに《神》とありますが、奉仕の理念が重要です。

自分一人が良ければいいという考えでは、この世の中は持続できない。社会や他者のことも常に広く考えなければなりません。2000年ごろからは、ICUは国際的社人を《責任ある地球市民》<sup>※3</sup>と呼ぶようになりました。サステイナブルというところが、環境、少し広げても食料、人口問題までに限定されがちですが、本当にサステイナブルな社会を実現するには、今

おっしゃった公正という考え方や、平和、あるいは法の下での平等といったさらに広い視点が必要とされます。本学は教養学部一学部のもとに、人文科学、社会科学、自然科学からなる30余りのメジャー(専修分野)がありますが、学生には何を専攻しても、一つひとつの科目から卒業研究まで、大学のミッションや、責任ある地球市民とは何を考えてどう行動するものなのか、自分の

学びをどう生かして他者や世界に貢献するかを、常に考えてほしいと思っています。また、本学のスーパーグローバル大学創成支援の取り組みの構想名は「信頼される地球市民を育むリベラル・アーツのグローバルな展開」です。今は、キリスト教主義の本学学部で、イスラム教徒の留学生も学ぶ時代です。  
田中総長：そうですね。  
日比谷学長：大学院には以前からいました。

ローバリーゼーションの波は、マイナーな文化を押し流そうとしますから、文化も、言語と同じような運命をたどる可能性がある。日本文化は世界全体から見るとマイナーですが、『レジョン』にも書いている様に、それを保つことは、文化の多様性を維持することにつながります。本学の国際日本学研究所は、その意味で重要な役割をもっています。

田中総長：大学も、規模が大きくなると、全体をそういう議論の場にしていくなると、難しくなってしまう。しかしゼミや授業の中で議論すると、一人ひとり、自分が育ってきた環境や考え方、感じ方など存在を全てぶつけ合って議論するのは少し違いますね。ゼミだけでなく多様な議論の場は、やはり作らなければならぬと思っています。

また日本へ来た交換留学生に英語で日本のことを教えたり、留学生向けの授業に日本人学生が入って学ぶこともグローバル体験になると私は言っています。今の学生にとって、外国と接するということは、人生の中の一つの事件のようなものとして作用するのではないかと。これはICUさんにとっては日常的なことなのではないでしょうか？

日比谷学長… 献学前につくった文書に、「学生と教員を世界中から受け入れる」と書いてあります。事実、教員は最初から国際公募を行っていますし、海外の教育制度で学んだ新入生を受け入れる9月入学

制度は1955年に始まりました。そんな中で、私が今、留学以外に期待を寄せているのがサービスマーケティング・プログラムです。国内でサービスマーケティングを行うプログラムと、海外で行うものがあります。大学に入ったから、明日から世界に出て地球を救うというだけではなく、近隣の市役所や老人介護施設でサービスマーケティングすることも大切ですね。一方、国際サービスマーケティング・プログラムでは、インドネシアの大学との連携プログラムがあります。これは現地の学生と、歴史的に関係のあるオランダ、それに韓国や中国など6~7カ国の学生と一緒に、

実践知につながるインパクトある取組を

札幌、仙台、東京、新潟、長野、金沢、名古屋、大阪、広島、福岡の各会場で受験できます

T日程入試(統一日程) 2017年 2月5日

英語外部試験利用入試

A方式入試(個別日程) 2017年 2月6日~16日

T日程(統一日程) 2科目入試	英語外部試験利用入試 本学英語試験実施なし	A方式(個別日程) 主に3科目入試	センターB方式 3教科型	センターC方式 5教科6科目型
--------------------	--------------------------	----------------------	-----------------	--------------------

市ヶ谷、多摩、小金井。それぞれのキャンパスでやりたいことに思う存分取り組むことができる。新しい自分に出会う環境がここにある。HOSEI University.

法政入試

新しい自分に出会う 場所

30日間、大学の近くの6つの村に25名ずつ入り、イスラム教徒のご家庭に何人かずつホームステイしながら、学校の改築や井戸の修繕をしたり、子ども達の学習支援をしたりするものです※5。ここで実際に手を動かして労働すること、協働するという体験はとても貴重です。また共通言語の英語以外にインドネシア語ができれば、それで現地の学生と話すことができ、同じグループの中でも、状況によってコミュニケーション手段は変わるという体験もできます※6。数年前、1年次でプログラムに参加した学生が、「どうしても再訪したい」と願い、卒業旅行と称して同じ家に3、4週間ホームステイして、とても歓迎されたそうです。草の根交流とよく言いますが、本学のプログラムを通して、学生は世界で友達をつくる喜びを知ったのだと、嬉しくなったのを覚えています。

**田中総長**：本学でも、国際ボランティアや国際インターシップを、たとえ1、2週間でも体験して帰ってきた学生は、もっと早く行けばよかったです。自分が本来持っている力ややりたかったことに気づくんですね。

**日比谷学長**：このように、それまで学んできたことを実際のサービスタ活動に活かし、また実際のサービスタ活動から自分の学問的取組みや進路について新たな視野を得る教育プログラムを、キャンパスの中に、もっと増やしていきたいですね。

**田中総長**：そうですね。フィールドワークは、全てのゼミがやっているわけではない。インターンシップも、日本の企業はせいぜい1週間ぐらいしか受け入れてくれません。このあたりをもっともって広げていくべきですね。

**日比谷学長**：世界では、教室の知と社会実践とをリンクさせる、様々な新しい教育プログラムがありますね。協定校であるフィリピンのアテネオ・デ・マニラ大学では、経営学を学ぶ学生に、食堂運営のビジネスモデルについて、企画書を提出させるそうです。審査に通れば、必要な資金も自分たちで調達するそうです。

**田中総長**：面白いですね。

**日比谷学長**：NGOのみならず、何をするにも、経営面での裏付けがなければ続きません。教育的プログラムとはいえ、学生にとっては、経営上の責任を持つ経験もできます。

**田中総長**：昨年、見学に行ったデンマークのロスキレ大学では、キャンパスに60人ぐらい入る建物がいくつもあって、その中で10から15人の単位でグループを作り、科目別に学ぶのではなく、一つのプロジェクトを完成させる

の必要な科目を学んでいました。ここは1970年代、学生運動が終息した後にできた国立大学で、それまでの大学運営の反省から徹底的に実践知教育をしているということでした。

**日比谷学長**：なるほど。

**田中総長**：プロジェクトを中心に動かすと、分野を超えるなんて簡単だと、先方の担当者は言っていました。

**日比谷学長**：確かにそうですね。

**田中総長**：世界に広く目を向けると、まだまだやってみるべきことがたくさんありますね。

**日比谷学長**：大学とは自立を模索する場所だと思っています。実は、日本の大学生は、18歳プラス2、3歳の年代の学生が圧倒的に多く、OECD諸国の中では群を抜いて学生の平均年齢が低いのです。私どもの学生には、もちろん奨学金やアルバイトで学費を全て工面している学生もいますが、主流ではありません。人は、自分の力で生活を営んでいくことができて初めて、真の奉仕ができるのです。また「2030アジェンダ」によれば、使いすぎないことも他者の自立を助けることにつながるわけですから、大学では、そういう意識も高めてほしいと思います。

**田中総長**：今は中学や高校でも、社会と向き合う教育をしようというところになっていまして、外国の人が何を考えているか、世界がどう動いているかを身近に感じることができるようになっています。授業の多くがそうですし、持続可能性について言

えば、戦争や食糧難、水不足の現実などについての情報も多い。そういう中で、これまでのように保護されている立場ではなく、自分一人だけからは生きていくという意識で社会と向き合い、世界を感じ、様々な問題に対して自分はどう発言するのかを考えてほしい。新しい仲間や先生方との出会いもあるでしょう。それら一つひとつが、全て社会に出たときに役立つと思います。

高校生へのメッセージ



**自然あふれる広大なキャンパスでICUを体感しよう!**  
 一般入試科目体験、「ICUがよくわかる」ガイダンス、モデル授業、保護者向けガイダンス、学生トークライブ、キャンパスツアー等企画!

**国際基督教大学 (International Christian University) オープンキャンパス**

<b>東京</b> 三鷹キャンパス	<b>2016</b> 7/16   8/6   8/13	<b>2017</b> 3/18	<b>福岡</b> (天神) アクロス福岡 (大会議室7F)	<b>2016</b> 8/27
----------------------	----------------------------------	---------------------	-----------------------------------	---------------------

All on Saturday 10:00→16:00 | Saturday 13:00→16:30

事前エントリー制 (詳細は本学ウェブサイトをご覧ください) ▶▶▶ [http://www.icu.ac.jp/admissions/april/event/opencampus/post\\_1.html](http://www.icu.ac.jp/admissions/april/event/opencampus/post_1.html)

**ICU** Expanding Potential

# 進路のヒント 目指せ! グローバル人材

### なぜ、日本文化を英語で研究・発信するのか

国際日本文化論プログラムの一つの目的は、日本文化研究を英語で発信できる人材の育成です。

これまで、国内の日本文化研究はほとんど日本語で進められ、発信の多くも日本語によるものでした。「本家本元」の研究ですから、当然、質は世界でもトップクラス。特に早稲田大学の場合は、坪内逍遙以来の伝統があり、文学研究では日本の一、二を争うとされています。

一方、世界では今、学術研究は分野や地域を超え英語でアプローチし、英語で発信するのが大勢です。本学のみなならず、日本の研究者が日本語にこだわり続ける、世界の日本文化研究の中の存在感は薄れ、日本文化を世界にアピールする機会もまた、失われていく恐れがあります。日本人といえども、英語による日本文化研究に積極的に加わり、発信していかなければなりません。「わびさびは日本人にしかわからない」と言い切つてしまえば話はそこで終わり。「わびさび」を世界の人々にわかるように説明する能力が求められますし、また説明を試みる中で、新たな角度から「わびさび」を捉えなおすこともできます。単に日本語での研究を英語に訳す、というだけではありません。

英語による日本文化研究は、同じ英語でなされている他の地域の文化研究と共通の理論で比較・分析すること、例えば文学研究では、近年、これまでの比較文学を一步進めた World Literature (世界文学) という考え方が注目を集めています。「国民文学」として個別に研究されてきた様々な地域・時代の文学を、世界的なコンテキストの中で共通の理論的枠組を用いながら研究していく方法です。その中でもつばら用いられるのは英語です。もちろん私たちに、日本文化研究において、日本人ならではのアドバンテージがあります。国内には膨大な一次資料がありますし、日本語話者としてテキストを精緻に読み解くこともできます。



早稲田大学文化構想学部教授  
安藤 文人先生

**Profile**  
早稲田大学第一文学部卒業、早稲田大学修士(文学)。専門はナラティブ理論、比較文学。角田柳作記念国際日本学研究所の一員としても活動する。主な著書:論文に『院単 大学院入試のための必須英単語1800』(ナツメ社、2006年)など。岐阜県立岐阜高等学校出身。

## 早稲田大学文化構想学部が 新英語学位プログラム 「国際日本文化論プログラム」を設置

# 英語を通じて「日本文化」 を世界に発信!

### グローバルな視点から文化を捉える学生を育てる

早稲田大学の文化構想学部は2017年度、初の英語学位プログラムとなる国際日本文化論プログラム(Global Studies in Japanese Cultures Program)を多元文化論系に新設します。日本文学を中心に日本文化についてすべて英語で学ぶプログラムで、国内の高校卒業生(日本学生)と海外の高校出身者(海外学生)(定員いずれも上限15名)が、ともに学びます。

日本人にとって日本文化を英語で学ぶ意味とは、海外からの学生とともに学ぶ意義とは?ご自身も比較文学の立場から日本文化研究に取り組まれている安藤文人先生に、新プログラムの狙いや特徴、求める学生像、および早稲田大学文化構想学部・文学部のグローバル化への展望についてもお話いただきました。

ことだと私は考えています。「文化は色メガネ」であるとよく言われるように、私たちは自分の育ってきた文化を通してしか世界を見る事ができません。しかし文化を研究する者は、色メガネを外すことはできなくても、自分がそれをかけていることを常に自覚しておく必要がある。また、私たちはしばしば、「日本らしい」「日本らしくない」という判断をしがちですが、それ自体が一つの偏見かもしれないから、日本に固有と思われていることについても、まず一度は疑ってみることが必要です。その上で、「この考えは他の文化を背景に持つ人と共有できるか」と常に自問自答する。あるいは、海外の人たちの突拍子もない意見についても、頭から否定するのではなく、なぜそういう考えができるのかについて深く考える。場合によっては、いかに自分が日本文化について知らないか!ということを自覚することも大切です。

の人に本当に理解してもらうには、必ずこうした段階を経なければならぬとさえ思います。このような文化の捉え直しをした人こそが、世界に向けて発信していくべきだと考えています。もちろん、このことはそれほど簡単なことではありません。異なる色メガネをかけた人と交流する、できればともに学ぶことが極めて重要なことです。将来研究者になる、ならないにかかわらず、このプログラムを通じて育てたいのはそんな人たちのことです。

### グローバル化へ 向けて加速 文化構想学部・ 文学部、大学全体の 取組

2017年度には、文化構想学部・文学部で従来の3教科型に加え、英語4技能テスト利用型<sup>※1</sup>も始まり、英語力を活かして入学してくる学生の中には、本プログラムに関心を持つ人も少なくないはず。学部間や論系間の垣根が低いのが文化構想学部・文学部の特徴の一つです。から、プログラム外の学生も積極的にこのプログラムを受講してもらいたいと思っています。

創立150周年へ向

### 国際日本学と角田柳作

国際日本文化論の根幹となるのが国際日本学。その原点には、今から80年以上も前に、コロンビア大学に日本文化研究所を開設し、日本文化研究をアメリカに根づかせた早稲田大学出身の角田柳作(1877年~1964年)の存在がある。彼は、日本文化を発信するとともに、サイデンステッカー(Edward George Seidensticker, 1921年~2007年)やドナルド・キーンら著名な日本文化研究者を育てた。

その縁もあり、早稲田大学文学学術院は2008年から、コロンビア大学東アジア言語文化学部・大学院と連携して、既に修士号を持っている博士後期課程の学生が1年半程度の留学でコロンビア大学の修士号も取得できるダブルディグリー・プログラムを行った。また2015年には、そのつながりを生かし、スーパーグローバル大学創成支援事業の一環として総合人文科学センターに「国際日本学」の世界的拠点を目指す「角田柳作記念国際日本学研究所」を開設した。

こともできますし、それによって英語による論文数も増加し、早稲田大学から世界に向けた発信力も高まります。このことはまさに、今回のプログラムの開設趣旨につながることであります。

私は今回のような取組が触媒となり、英語による授業に対する学生のニーズが高まれば、それは決して不可能な目標ではないし、学生が、使用言語ではなく内容で授業を選ぶようになる日も近いと期待しています。

**※1 一般入試(英語4技能テスト利用型)**  
一般入試ではこれまで、外国語・国語・地歴の3教科の受験が必要だったが、2017年度入試からは、一般入試(英語4技能テスト利用型)を導入し、英語4技能テスト(TEAP、IELTS、英検、TOEFL(iBT))で基準スコアを上回れば、国語と地歴の2科目だけで受験が可能になる。

### 高校生へのメッセージ

授業は基本的には英語です。英語力が求められるのはいまでもありません。そのため英語4技能テスト<sup>※2</sup>のスコアを出願書類として求めますが、一般入試(英語4技能テスト利用型)のように基準スコアは設けていません。

選抜は11・12月に書類審査と面接によって行います。志望理由書は英文で、面接も英語で行います。秋入学の海外学生より半年早く入学する日本人学生は、最短で3週間ほどの海外大学短期研修も含め、まず集中的に英語力の向上をはかります。もう一点、異文化で育った海外学生とともに学ぶわけですから、「他人と異なる」ということを恐れず、むしろその差異に興味を抱くように人に、このプログラムを志望してもらいたいと思います。

※2 TEAP、IELTS、英検、TOEFL(iBT)

高校生の多言語志向に込めたい

立命館大学の新しいAO選抜入学試験、文学部国際方式第2弾、「英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語」が始まる



英語だけでなくドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語のいずれかを、高校までに学んでいる受験生を対象に、AO入試を行うのが立命館大学文学部。5言語ごとに出願要件を定め、昨年度から始まったキャンパスアジア・プログラムに連動した「中国語・朝鮮語／キャンパスアジア」に続く「国際方式」の第2弾。西日本最大級の規模を誇る立命館大学文学部は、2012年、それまでの14専攻・プログラムを、受験生のより柔軟な進路選択を図るために改編。現在は7学域17専攻で、「言葉は窓、文学部で外国語を学ぼう」と多言語教育や留学にも力を入れています。新しいAO入試導入の趣旨や狙いについて、国際文化学域英米文学専攻の竹村はるみ先生にお聞きしました。

Table with columns: 対象学域, 言語の種類, 試験名称等, 資格要件. Lists requirements for English, German, French, Spanish, and Italian.

国際方式(英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語)の言語ごとの出願要件

入試方式の詳細は「立命館大学入試情報サイト」の入試要項・出願書類ダウンロードページよりご確認ください。

立命館大学文学部はこれまで、様々な入試を通じて、多様な学生の受け入れを図ってきましたが、昨年からはその間に、新しいAO入試として、「国際方式(中国語・朝鮮語／キャンパスアジア)」が加わりました。キャンパスアジア・プログラムは日本・中国・韓国の3大学を、移動キャンパスの名の下に、半期ずつ2周する独自のプログラムであり、「国際方式(中国語・朝鮮語／キャンパスアジア)」では、東アジア研究学域に進みたい受験生を対象に、プログラムに欠かせない中国

語、朝鮮語について、その検定試験などのスコアを要件としています。これに続く、多言語型の新たなAO入試として導入されるのが、「国際方式(英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語)」です。これは、同じく国際文化学域、コミュニケーション学域を対象に同時に新設される「国際方式(デュアル・ディグリー・プログラム)」とともに、文学部の特長を生かした国際方式の第2弾という位置付けになります。ただし、入学後のプログラムと連動している「中国語・朝鮮語／キャンパスアジア」と「デュアル・ディグリー・プログラム」とは異なり、「国際方式(英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語)」はあくまでも「学びの入り口としてのAO入試」となっています。ちなみに「デュアル・ディグリー・プログラム」は立命館大学とカナダ・アルバータ大学との2つの学位取得を目指すし、国際文化学域(英米文学専攻)およびコミュニケーション学域(国際コミュニケーション専攻)を志望する高校生を対象に、国際バカロレア資格取得予定者、取得者や英語資格検定試験のTOEFL iBT®ならびにIELTSのスコアを要件とするものです。

私は国際文化学域で教えるようになって5年経ちますが、英語だけでなくそれ以外の言語に興味のある、多言語志向ともいえるべき受験生が増えてきているのを感じています。グローバル化が加速する中で、高校生も多様な言語に興味・関心を向けて始めているのかもしれない。文部科学省の統計によると、ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語を第一外国語もしくは第二外国語(多くは選択科

目)の授業として設置している高校は、2015年で約450校、そこで学ぶ生徒は約17000名に上ります。国際文化学域は、英米文学専攻・西洋史専攻・文化芸術専攻の3つの専攻で構成され、学域に入学した学生は2年次進級時に専攻を選ぶ形となります。国際文化学域はグローバルな視点から芸術・文学・歴史・思想といった人間文化・社会の多岐に渡る研究をテーマにしており、英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語を第一外国語もしくは第二外国語(多くは選択科

2年次からの留学を目指す。国際方式(英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語)には、連動する特定のプログラムはありますが、入学後の留学出発

時期をできるだけ早くめるという狙いがあります。文学部では例年、学年当たりで全体の約3分の1に相当する約350名が海外留学に参加していますが、この数は本学14学部の中でも最多を誇っています。留学期間として最も望ましいと私が考えるのは、前期からにせよ後期からにせよ2年次からの1年間です。就職活動に影響がないだけでなく、ゼミや卒業論文にもじっくり取り組め、留学から得たものを大学後期の学びに活かすことができ、ひいては学内の活性化にもつながります。ただし、留学するためには、その前年度の応募時点で語学要件を満たす必要があります。英語以外の言語を入学後に学び始める多くの学生にとって、例えばフランス語やドイツ語への本格的な留学(アドバンスト型)に必要な語学要件を1年次前期の時点で取得するのはなかなか困難です。その点、高校時代にこうした英語以外の言語をある程度学び、大学入学時点で既に基礎力のある学生は、AO入試合格後から1年次前期にかけて、交換留学を継続することで、1年次の交換留学の募集までに必要な語学要件を十分に満たすことができます。

出願要件クリアは高校時代の学びで十分、入学後の制約もありません。英語を除く各言語の出願要件は、高校での3年間を通して週2、3時間学んでいればクリアできる水準で設定しました。AO入試で重視するのは志望動機や志願理由です。第一外国語として多様な言語を学んだ高校生のみなならず、第二外国語や選択科目としてドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語に興味を持った皆さんにも挑戦してもらいたいと思っています。また、選んだ言語に関連する専攻に進まなければならないという制約もありません。そもそも文学部の学びは、各専攻の垣根が低い柔軟な設計に特徴があり、卒業論文やゼミを中心とする専門科目以外は他学域や他専攻に開放されている科目が多く、開講科目の約80%は学域を超えて学部全体で開講されています。入学後、様々な授業

を受けながら、研究テーマや将来の進路を具体的に見定めていってもらえればと思っています。中学・高校時代に第2外国語まで学ぼうという生徒さんの中には、国際系学部や外国語大学への進学を考えた人も多いかもしれませんが、言葉や、グローバルな視点で人文学を学ぶためのツールとして捉える人にとって、本学部は最適だと思っています。外国語を学ぶという発想です。外国語教育については、既に一定の語学力を有する人(既修者)のための既修者対応プログラムも設置していますし、総合大学の強みを生かした豊富な留学プログラムもあります。加えて、90年に亘って積み重ねてきた専門分野は実に多様で、充実しています。専攻に所属し専門領域について学ぶ一方、「イノベーション副専攻」(デジタル人

文学コースと英語アドヴァンスコースがある)や、中国、韓国、マレーシア、シンガポール、ハワイ、イタリアなどでの海外研修、ペナン(マレーシア)や広州(中国)での海外インターシッププログラムも開設されており、学際的で社会的ニーズの高いテーマについても学べます。また、中学・高校の教員免許も多くの教科で取得することができるとも特徴です。本学部は、伝統的な学びと新しい動向を反映した学び、専門性と柔軟性とのバランスが実によく取れており、それは多方面の就職に強いという進路状況にも表れています。

多言語を学ぶことで自分の可能性を広げ、多様な文化に触れ合うことで自分なりの価値観を育てたいと考える前向きな高校生に、ぜひチャレンジしてもらいたいと思います。

立命館大学 OPEN CAMPUS 2016 8/6(土)・7(日) 10:00-16:00 入退場自由 / 参加無料. 3キャンパス同時開催. KYOTO 衣笠キャンパス, SHIGA びわこ・くさつキャンパス(BKC), OSAKA 大阪いばらきキャンパス(OIC).



立命館大学 文学部 国際文化学域 教授 竹村 はるみ先生

Profile 1990年京都大学 文学部 文学科 英語学英米文学専攻卒業。1995年京都大学大学院 文学研究科 英語学英米文学専攻 博士課程 後期課程修了。Master of Arts (1992年 京都大学) 2002年姫路獨協大学・助教授、2007年同教授、2008年立命館大学・准教授 2013年から現職。専門は初期近代イギリス文学・文化 大阪府立高津高等学校出身。

進路のヒント

目指せ!グローバル人材

アメリカの大学受験では何が求められているのか?

難関大に合格した生徒の保護者は語る

水泳はジュニアオリンピック入賞

私の仕事の関係で、娘の可憐が6歳の時に一家で日本からアメリカに移住しました。それまでは日本語だけの生活でしたから、現地校に通うことになった彼女は「学校の先生が話す英語がわからない」と最初はとても悲しそうに話していました。それを見て、私は子どもに可哀想な思いをさせるくらいなら、日本に引き揚げた方がいいかもしれないとまで悩みました。しかし、娘は次第に英語にも慣れ、気づくと完全にアメリカの環境に適応していました。

今年の秋からスタンフォード大学に進学する可憐ですが、大学側が合格の決め手が何だったのかを教えてください。正直に言うと、その決め手が学校の成績だったのか、水泳やピアノなどの課外活動だったのか、またはボランティア経験か、願書と一緒に提出したエッセー(小論文)の内容だったのかは不明です。ちなみに学校の成績は、高校卒業まで全学年を通してオールAでした。GPA(AからFまでの成績を数値化したもの。オールAで4、さらに基準を上回ると補数を追加することで最高

2020年から始まる大学入試改革。そのモデルの一つともいえるのがアメリカの入試制度。日本ではこれまで、特定の入試以外では意識されることのなかった志望動機や意欲、人物や学業以外の実績に対する評価についても、保護者の関心は高まりつつあります。アメリカの受験事情について、先ごろ難関大に合格した生徒の保護者に語っていただきました。

水泳、ピアノ、ボランティアと課外活動にも学業同様に取り組む

黒澤可憐(カレン)さんの父 黒澤 靖章さん



黒澤 可憐さん

千葉県生まれ、ミネソタ州ラスベガス育ちの18歳。小学校から高校まで全学年でオールAの成績を記録し、2016年6月卒業のデザート・オアシス・ハイスクールでは卒業生総代を務めた。秋からはカリフォルニア州の私立大学スタンフォード大学に進学。大学ではバイオケミストリーを含むダブルメジャー(2つ以上の専攻)取得を目指す。

の5を取り、スペイン語を話す人が多いというラスベガスの環境的な要因からスペイン語にも興味を示し、これもまたAPテストで5を取りました。母国語である日本語も当然身に付いています。

スタンフォードはエッセーに比重か?

私は親として「勉強しなさい」と言ったことは一度もありません。ただ、勉強する時間をやりくりするのは、水泳の練習も忙しいし、ピアノのレッスンもあるし、本当に大変だったようです。高校になると宿題もプロジェクトの量も増え、それだけでも終わらせるのに時間がかかりました。可憐が15歳くらいの時だったでしょうか。宿題が終わらず深夜過ぎに「もうやめた」と目に涙を浮かべていたことがありました。その時、彼女に、私はこう言いました。「寝てもいいし、寝なくてもいい。やるかどうかは自分の判断で決めなさい。大変だから、疲

れるからとやるべきことをやらない人生、大変でも自分が決めたらとことんやる人生、どちらかを選びなさい」と。それから彼女は、もともと妥協しない性格ではありましたが、弱音を吐かなくなりました。

また、志望校をどこにするかについて、娘と話し合ったこともありませぬ。スタンフォード、さらにカリフォルニア大学バークレー校を受験したのは、共にサンフランシスコ近郊にあるというの、その理由のようです。サンフランシスコには、

現地で開催される水泳の大会に参加するため、年に2回は家族で足を運んでいました。私たちが暮らすラスベガスは砂漠の街。一方、サンフランシスコは海に面していて気候も良く、可憐にとっては長らく憧れの街でした。そこで大学のキャンパス見学に行く時も、まずはスタンフォードとバークレーを目的地に選びました。見学した結果、本人の「行きたい」という気持ちは益々強くなりました。

スタンフォード大学では、願書提出時にいくつかのテーマのエッセーを添付します。他の大学よりも課題のエッセーの数が多かったため、合否判断に際してウエイトが高かったのではないかと思います。ただし、本人がどのような内容のエッ

セーを書いたのか、私は知りません。本人はもっぱら教科担当の先生に相談していたようで、私には見せてくれませんでした。親に相談せず、何でも率先して自分でやるのは幼い頃からでした。3人きょうだいの長女ですが、それとは関係なく、とにかく口癖のように「自分でやりたい。私にやらせて」と言いながら動く子どもでした。渡米当初は英語がわからず、家族で日本に引き揚げようとしたのですが、結果的には自主性や積極性が高く評価されるアメリカ社会が、娘には向いていたのかもしれないと思います。可憐は、スタンフォードに進学後も勉強を優先させつつ、水泳を続けたいと話しています。

関西外国語大学

「御殿山キャンパス・グローバルタウン」着外国人留学生と関西外大の学生が学・食・住を共にする「Global Commons 結-YUI-」も新設

昨年70周年を迎えた関西外国語大学は、記念事業の一環として、枚方市御殿山南町に、「学びと生活の場の駆け合ったキャンパス」をコンセプトとする新キャンパス「御殿山キャンパス・グローバルタウン」を開設することになり、4月に着工した。現在は学研都市キャンパスにある英語国際学部が移転し、2018年春の開学を目指す。

街並みを思わせるキャンパスは、5つのゾーンに分かれていて、さまざまな出会いや空間を体験することができるという。東側正門からキャンパス内に入ると、中央に落ちついた色彩で統一された低層の建物が建ち並び、ここには小規模な教室やコンビニ、カフェ、食堂などが配置される。中心にあたる位置には大きな芝生広場があり、緑あふれるスペースで学生たちがのびのびと過ごせるようになっている。キャンパス南東には約900人収容可能な講堂が、北側には700人規模の「Global Commons 結-YUI-」(6階建て)が、南側の教室や研究室、事務室などの入った5階建ての教室棟と共にメインの建物として建設される予定だ。西側には4階建ての図書館棟が建設予定で、この屋上庭園からは枚方市街が一望できる。

新キャンパスは、近接する中宮キャンパスとの一体運用を目指しており、新しい形の一大国際交流拠点として発展しそうだ。

OPEN CAMPUS 2016

中宮・学研都市両キャンパス同日開催

7/30(土)・7/31(日) 各日とも11:00より開始

中宮キャンパス単独開催日

9/18(日)・12/17(土) 各日とも11:00より開始

学研都市キャンパス単独開催日

8/20(土)・10/23(日) 各日とも11:00より開始

2018年4月

「御殿山キャンパス・グローバルタウン」誕生

中宮キャンパスに近接し、京阪・枚方駅から近いキャンパスです。英語国際学部が学研都市キャンパスから移転し、中宮キャンパスとの一体運用により国際交流の一大拠点が生まれます。約700人が入居する「Global Commons 結-YUI-」も新設。海外からの留学生と関西外大の学生が「学・食・住」を共にするグローバルタウンが実現します。



関西外国語大学 関西外国語大学短期大学部

入試広報企画部 TEL(072)805-2850 URL: http://www.kansai-gaidai.ac.jp E-mail: nyushi@kansai-gaidai.ac.jp

中宮キャンパス 〒573-1001 大阪府枚方市中宮東之町16-1 英語キャリア学部 英語キャリア学科・英語キャリア学科小学校教員コース 外国語学部 英米語学科・スペイン語学科 短期大学部 英米語学科

学研都市キャンパス 〒573-0195 大阪府枚方市穂谷1丁目10-1 英語国際学部 英語国際学科

※2018年4月、「英語国際学部」は、御殿山キャンパス・グローバルタウンに移転



私を本気にさせた二つのエピソード

「グローバル化が進むこれからの時代を、日本の若い人が専門的な実力と自信をもって、不安なく生きていけるように手助けをしていかなければならない」という思いで新学部の設置にかかわっていますが、こう思うには二つのきっかけがあります。

一つは、スリランカ、パラグアイ、エストニアなどからの留学生を教える授業で、非英語圏出身の彼らの英語力の高さにとっても驚かされたことです。イギリスの大学でネイティブスピーカーの学生を相手に講義するのと同じレベルの単語を使い、スピードも変えなくても、みなきちんと理解するのです。日本の大学生の英語力と、世界の大学生の英語力との差に愕然とする

とともに、日本の教育現場は世界から取り残されていると痛感しました。しかも取り残されているという認識が低いことも、問題だと思いました。

もう一つは一年生の授業で、ある質問をしたときのことです。日本人学生は日頃、積極的に発言したり、挙手したりしないのですが、この時はばかりは、男子も、女子も全員がためらうことなく手を挙げたのです。私の質問は、「みなさんは将来に不安を覚えていますか」というものでした。教育に携わる者として、これはのんびりしている場合ではない、彼らの危機感をい方向につなげていく方法を早急に確立しなければいけない、と強く思いました。高額な学費をいただいているわけですから、大学は英語に限らず、現代社会に

京都橘大学は、開学50周年を迎える2017年にあわせ、6番目の学部となる国際英語学部(設置届出中)を設置します。学部長に就任予定で、現在人間発達学部英語コミュニケーション学科で教えるアンガス、ノーマン(ANGUS, Norman James)先生は、イギリスの大学を卒業後すぐに来日。これまで様々な大学で英語教育に携わってこられました。日本の大学英語教育をよく知る先生が牽引される国際英語学部とは。流暢な日本語で、表情豊かに熱く語っていただきました。

実りの多い留学を目指して、少人数、レベル別授業を全6クールで

適応する能力、資質を4年間で確実に身に付けてもらうようであれば、使命を果たしているとは言えないのです。

新学部は、2年後期からの1年間、海外協定大学への留学を軸に、それに向けた徹底した英語力飛躍向上プログラムと、帰国後の英語による実践型の授業などを通じて、卒業までに全員がTOEIC® 730点以上を目標にし、なおかつ英語プログラムラーの力を身に付けたグローバル人材の育成を目指します。このような仕組み自体は、今やそれほど珍しいものではないかもしれませんが、新学部の真髄は留学前、留学中、留学後の3つのステージのトータル・コーディネーション、それぞれを有機的に関連付けるところにあります。また前半にあたる「英語集中プログラム」では、徹底した関連性が欠かせないと思わ

これまでの大学英語教育、グローバル人材育成プログラムに挑戦

学生にとことん親切なプログラム、カリキュラムとは何かを追求



京都橘大学 人間発達学部 教授 (国際英語学部長就任予定) アンガス、ノーマン・ジェームズ先生 ANGUS, Norman James

Profile 1960年スコットランド生まれ。英国 Cambridge 大学 Trinity College M.A. (Cantab) (文学修士) 修了 (1987)。日本 T.S. エリオット協会、日本比較文化学会、日本英文学会、萩原朔太郎研究会、日本通訳翻訳学会等に所属。専門は英文学、スコットランド文学、翻訳。研究課題は近代・現代スコットランド文学 (詩) と日本詩歌の翻訳。

留学では、リスク管理もしっかり、意欲も落とさせません

英語力強化のために(英語漬け)の日々を送ってもらいます。英語力強化のための授業は週6コマ。リーディング、スピーキング、リスニング、ライティングの4技能、なかでもアウトプットを重視し、しかもその6コマを6単位のひとまとまりとし、各技能ごとに別個に学習するのではなく、4技能を総合的に身に付けて行くことを目指します。

英語力の到達基準を本学なりに段階的に設定し、それに基づいて能力別クラスを6クラス開講します。1クラスは15人以下の少人数制とし、1セメスターを8週間ごとに2つに分け、1年半を全6クールとし、各クール終了後に到達度を測りクラス替えを行います。この間のクラス替えは5回、これまでは2回程度のところが多いと思います。知識を学生自身が自分なりに関連付けているのはなかなか大変です。まして同じ内容に繰り返し触れることが絶対に必要な外国語の授業の場合にはなおさらです。いずれも、学生にとって自分の英語力を伸ばすために親切的なプログラム、授業とは何かをきちんと考え抜いた末に生まれたもの

です。具体的には、まず入学から留学までの1年半は、留学を必ず成功させるという明確な目標を、本人たちだけでなく教員も掲げ、

これだけでもとても厳しいプログラムに思われるかもしれませんが、1年間の留学で成果を上げるには、英語力は最低でも C E F R の基準でいえば B 2 以上のレベルが断然望ましい。これは留学先で、いきなり正規の授業を受けるのは難しくても、近年多くの海外大学が用意しているブリッジングプログラムが受けられるレベルです。留学期間は1年よりも半年のほうが成果が上がる場合もあるというデータもあるくらい、留学先での授業内容はとても重要です。1年間、留学生のための語学準備講座 (E S L) だけではモチベーションが維持できません。一方で、いきなり正規の授業についていくには C 1 から C 2 くらいの力が必要です。そこで前期は

全員に学費相当分の奨学金を、成績上位者20名には特別奨学金も

全員に授業料分の奨学金を支給し、留学する大学の授業料に充ててもらいます。差額は自己負担となりますが、マレーシアを中心に、東南アジアなど物価の安い地域にある大学を選んだ場合はそれが少なくなります。また TOEIC® の成績上位20名の学生には、自己負担分の50~100%を支給します。

高校生へのメッセージ

ペラペラでもウスペラさんにならないよう

日本の英語教育では最近、音声重視ということが言われます。ただ忘れてはならないのは、コミュニケーションの基本はあくまでも話す内容だということ。日本人なら、日本の伝統、文化などについての知識や見識はまず持つておくこと。高校時代の勉強も大事です。それらを身に付けてはじめて、異文化の人と語りあえるのです。また読書は特に大事です。日本語の読解力がなければその分、英語力もつかないからです。

「英語教育」の3つのライニングコースです。帰国後に日本語による授業ばかりを受けていたのでは、せっかく身に付けた英語力や、留学先で学んだことが活用できず、英語力だけでなくグローバル感覚をキープしていくのが難しくなり、学習意欲も下がります。そこで、たとえばグローバルキャリアや国際観光の2コースでは、海外のビジネス現場で活躍してきた実務家教員を迎え、P B L やディスカッションを多く取り入れたビジネス現場さながらの授業を行います。留学先での授業とも親和性があり、グローバルなビジネス感覚を身に付けるだけでなく、キャリアセンターとの連携で、就職活動をはじめ、卒業後のキャリア形成もバックアップします。居心地のよい授業、楽しい留学もいかもしれません。しかし4年間を終えたところで専門の実力が身に付いていなければ、間違いなく学生は後悔します。学生にとって一番親切なことは何か。私たちは後発の強みを活かし、英語の授業を工夫し、留学およびその前後の3つのステージを有機的に関連付けることを、これまでになかったグローバル人材育成プログラムの確立を目指します。教える側にとっても厳しい取組となる新学部に期待してください。

ESLを受けたとしても、後期にはすべての学生が、正規の授業やブリッジングプログラムが受講できるように準備をしています。協定大学は20校からスタートします。14名の教員の中の10名が、一人2校ということで責任をもって担当します。留学先の教育内容だけでなく、宿泊施設(ホームステイ先や寮)、現地の治安まで含めて、一人の教員が責任をもって調査できるのは2校が限界。これ以上は危機管理などにも問題が出てくると思われれます。いずれにしても90名の定員に対しては十分な校数です。帰国後にeラーニングによるフォローをほぼ無料で提供してくれるような協定校もあり、とても心強く思っています。

留学後は、ビジネスの第一線で活躍した実務家教員などから、英語プログラムラーを学ぶ。英語力を身に付け、海外の大学の授業に触れ意欲を高めて帰国した学生を迎えるのが、専門的、実践的な内容を(英語で)学ぶ授業を多く取り入れた「グローバルキャリア」「国際観光」

期待してください。

TOUCH!! CAMPUS オープンキャンパス 10:00-15:00

7/24 7/31 8/6 8/7 8/28 10/2 12/18

予約不要 参加無料 時間内随時受付

6学部 11学科 24コースで広がる学び、広がる進路ー 国際英語学部 文学部 発達教育学部 現代ビジネス学部 看護学部 健康科学部

※2017年4月開設予定(届出設置書類提出中)。国際英語学部と発達教育学部を設置した場合、人間発達学部は2017年4月から学生募集を停止します。計画内容は予定であり、変更することがあります。

お問い合わせ先(入学課) 〒607-8175 京都市山科区大宅山田町34 [入学課] 075-574-4116(直通) 最新情報は京都橘大学入試サイトにアクセス!



京都で学び 世界にはばたく!

2017年4月

国際英語学部 誕生!

国際英語学部長就任予定 アンガス・ノーマン教授

進路のトピ

人を育てる人をケアする 人に寄り添う人になるろう

今年度から具体化に向けての検討がはじまる公認心理師という資格ですが、臨床心理士とはどのような点が異なっているのでしょうか。またなぜ、新たな資格が必要になったのか、その背景についてまずお聞きします。

公認心理師は、国によって認定される国家資格であるのと、学部で所定の課程を終了すれば受験資格が得られるという2点で、臨床心理士と大きく違います。

臨床心理士の資格は公益財団法人・日本臨床心理士資格認定協会の認定する資格。心理の専門家として医療現場はもちろん、学校ではスクールカウンセラーとして、また災害復興の現場で被災者の心のケアに取り組むなど、幅広く活躍しています。

ただ、全く問題がないわけではありません。例えば医療現場では、心の問題の専門家が医療に携わることで、患者さんやご家族の満

度は高まりますが、資格が国家資格ではないため、臨床心理士によるケアは国民健康保険の対象外。当然、患者さんの負担は大きくなってしまいます。そのため、心理の専門家が医師らとともに医療に携わる機会も増えません。今回、公認心理師という資格が国家資格として整備されることは、医療現場で働いている臨床心理士たちの願いでもあったわけです。

また、臨床心理士の資格試験に臨むには大学院で所定の課程を修了したうえで、現場で1年間研修を行う必要がありますが、公認心理師では、必要なカリキュラムは学部で学び、その後は、現場で実習を積み重ね、大学院で指定されたカリキュラムを学ぶかのどちらかが選べるようになる予定です。医療機関、精神科医系の団体からは、実習を行って受験資格を得た人が、国家試験において大学院で学んだ人よりも不利にならないようにとの声が上が

がっていますから、最終的には、学部で学ぶことを前提にカリキュラムが整備されることになる可能性があります。これは、公認心理師の資格を取得した人の活躍の場は、具体的にどのようなところになるのでしょうか。

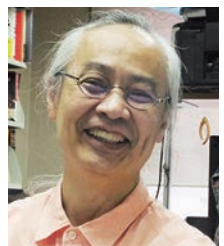
公認心理師だけではありませんが、心理の専門家が求められる背景と求められている背景とを比べてみると、まずは医療現場が期待されます。看護師、薬剤師、理学療法士など、医師を中心として医療の現場に立つ、いわゆる「コ・メディカルスタッフ」に心理の専門家が加わるといったイメージでしょうか。

現状、臨床心理士は、患者さんに対して個別対応によるカウンセリングを中心に行いますが、病院経営の視点からはコストがかかりすぎ、勢い活躍の場が狭められるという問題もあります。そこで公認心理師の養成課程では、医療現場で、今以上に受け入れられて

目指せ！公認心理師

数ある心理系職種の中で、初の国家資格となる公認心理師制度が動きだし、今年度中には公認心理師試験の受験資格を得るために必要な養成課程のモデルカリキュラムが公表される予定です。これを受け、心理系の学部・学科を有する大学では、来年度から本格的なカリキュラム作り着手し、2018年度入学者からは公認心理師養成課程を整備する予定のところが多そうです。既に、今年度や2017年度入学者に対しても、2年後を見据えたガイダンスを行う大学も出ていて、受験生の注目も今後高まると予想されます。

公認心理師とは？これまでの様々な資格との違いは？またこの制度の生まれた背景、これまでの経緯などについて京都文教大学の濱野清志先生にお聞きしました。



京都文教大学 臨床心理学部長・研究科長 濱野 清志先生

Profile

昭和54年3月 京都大学法学部 卒業。昭和57年3月 京都大学教育学部教育心理学科 卒業。昭和59年3月 京都大学大学院教育学研究科(修士課程)教育方法学専攻 修了。昭和62年3月 京都大学大学院教育学研究科(博士後期課程)教育方法学専攻研究指導認定退学。平成20年 1月 京都大学博士(教育学)。平成22年 5月から26年5月まで 京都府臨床心理士会会長。著書に『覚醒する心体』(新曜社)、ヒルマン『世界に宿る魂』(人文書院)、日本臨床心理士会編『臨床心理士のための基礎研修』(創元社)などがある。兵庫県立神戸高校出身。

京都文教大学は1996年、日本で初めて臨床心理学の専門家を養成する私立の機関として立ち上がり、現在、最多の臨床心理士資格をもつ先生方が集まります。濱野先生は臨床心理士会でも活躍され、臨床心理学と気の研究を融合させたユニークな研究で学生に人気とか。京都文教大学の取り組み、先生のご研究も交えてお聞きしました。

公認心理師だけでなく、心理の専門家が求められる背景と求められている背景とを比べてみると、まずは医療現場が期待されます。看護師、薬剤師、理学療法士など、医師を中心として医療の現場に立つ、いわゆる「コ・メディカルスタッフ」に心理の専門家が加わるといったイメージでしょうか。

公認心理師の資格を得るには、国によって認定される国家資格であるのと、学部で所定の課程を終了すれば受験資格が得られるという2点で、臨床心理士と大きく違います。臨床心理士の資格は公益財団法人・日本臨床心理士資格認定協会の認定する資格。心理の専門家として医療現場はもちろん、学校ではスクールカウンセラーとして、また災害復興の現場で被災者の心のケアに取り組むなど、幅広く活躍しています。ただ、全く問題がないわけでは



公認心理師の資格を得るには、国によって認定される国家資格であるのと、学部で所定の課程を終了すれば受験資格が得られるという2点で、臨床心理士と大きく違います。臨床心理士の資格は公益財団法人・日本臨床心理士資格認定協会の認定する資格。心理の専門家として医療現場はもちろん、学校ではスクールカウンセラーとして、また災害復興の現場で被災者の心のケアに取り組むなど、幅広く活躍しています。ただ、全く問題がないわけでは

高校生へのメッセージ

臨床心理学部に進んでくる学生の中には、それまでの人生で、何らかの心に傷を受けた体験のある人もいます。自分自身や、親しい人が「どうしようもないこと」に直面した際に、「どうしたらいいのだろう」、あるいは「何とかしたい」と考えたことのある人たちは。自分の力ではどうしても克服できない問題にぶつかった際、その現実を拒否したり、そこから逃避したりするのは、心「の問題」として正面から捉え、それを積極的に生きていく知恵を開発する臨床心理学の学びには、そのような経験がおおいに生きてくるとおもいます。

公認心理師の資格を得るには、国によって認定される国家資格であるのと、学部で所定の課程を終了すれば受験資格が得られるという2点で、臨床心理士と大きく違います。臨床心理士の資格は公益財団法人・日本臨床心理士資格認定協会の認定する資格。心理の専門家として医療現場はもちろん、学校ではスクールカウンセラーとして、また災害復興の現場で被災者の心のケアに取り組むなど、幅広く活躍しています。ただ、全く問題がないわけでは

公認心理師の資格を得るには、国によって認定される国家資格であるのと、学部で所定の課程を終了すれば受験資格が得られるという2点で、臨床心理士と大きく違います。臨床心理士の資格は公益財団法人・日本臨床心理士資格認定協会の認定する資格。心理の専門家として医療現場はもちろん、学校ではスクールカウンセラーとして、また災害復興の現場で被災者の心のケアに取り組むなど、幅広く活躍しています。ただ、全く問題がないわけでは

公認心理師の資格を得るには、国によって認定される国家資格であるのと、学部で所定の課程を終了すれば受験資格が得られるという2点で、臨床心理士と大きく違います。臨床心理士の資格は公益財団法人・日本臨床心理士資格認定協会の認定する資格。心理の専門家として医療現場はもちろん、学校ではスクールカウンセラーとして、また災害復興の現場で被災者の心のケアに取り組むなど、幅広く活躍しています。ただ、全く問題がないわけでは

公認心理師の資格を得るには、国によって認定される国家資格であるのと、学部で所定の課程を終了すれば受験資格が得られるという2点で、臨床心理士と大きく違います。臨床心理士の資格は公益財団法人・日本臨床心理士資格認定協会の認定する資格。心理の専門家として医療現場はもちろん、学校ではスクールカウンセラーとして、また災害復興の現場で被災者の心のケアに取り組むなど、幅広く活躍しています。ただ、全く問題がないわけでは

公認心理師の資格を得るには、国によって認定される国家資格であるのと、学部で所定の課程を終了すれば受験資格が得られるという2点で、臨床心理士と大きく違います。臨床心理士の資格は公益財団法人・日本臨床心理士資格認定協会の認定する資格。心理の専門家として医療現場はもちろん、学校ではスクールカウンセラーとして、また災害復興の現場で被災者の心のケアに取り組むなど、幅広く活躍しています。ただ、全く問題がないわけでは

気の研究と臨床心理学

私が20年ほど前から始めている気功は、自己の心身の内側に目を向けていくトレーニングという重要な一面があります。現代は、学校や社会で「能力を高めていく」ことが強く求められますが、これはまさに自分の外側にある評価軸に合わせて自分を変えていくこと。つまり自分の外側ばかりに意識を向けていくことにばかりまよって、それが強いストレスとなり、心の健康を損なってしまうことも多いわけです。

私が研究・実践しているユングの心理学・心理療法では、フロイト同様、自分自身も意識できていない「無意識」とどのように関わることが大きなテーマです。気功では、自分自身が気づいている意識を「後天の気」、そしてこの無意識を「先天の気」と呼ぶ。「先天の気」に気づき、養生していくことを実践の中心に据えています。「後天の気」のみで自分をコントロールするのではなく、自分の内に秘められた無意識の可能性に目を向けることが、自分をより豊かに発展させることにつながります。

気功によって本来の自分のありように気づいていき、今まで以上に自信をもって自分を豊かに生きていくこと、それはまさに臨床心理学が目指すところと同じと私は考えています。

公認心理師だけでなく、心理の専門家が求められる背景と求められている背景とを比べてみると、まずは医療現場が期待されます。看護師、薬剤師、理学療法士など、医師を中心として医療の現場に立つ、いわゆる「コ・メディカルスタッフ」に心理の専門家が加わるといったイメージでしょうか。

現状、臨床心理士は、患者さんに対して個別対応によるカウンセリングを中心に行いますが、病院経営の視点からはコストがかかりすぎ、勢い活躍の場が狭められるという問題もあります。そこで公認心理師の養成課程では、医療現場で、今以上に受け入れられて

公認心理師の資格を得るには、国によって認定される国家資格であるのと、学部で所定の課程を終了すれば受験資格が得られるという2点で、臨床心理士と大きく違います。臨床心理士の資格は公益財団法人・日本臨床心理士資格認定協会の認定する資格。心理の専門家として医療現場はもちろん、学校ではスクールカウンセラーとして、また災害復興の現場で被災者の心のケアに取り組むなど、幅広く活躍しています。ただ、全く問題がないわけでは

公認心理師の資格を得るには、国によって認定される国家資格であるのと、学部で所定の課程を終了すれば受験資格が得られるという2点で、臨床心理士と大きく違います。臨床心理士の資格は公益財団法人・日本臨床心理士資格認定協会の認定する資格。心理の専門家として医療現場はもちろん、学校ではスクールカウンセラーとして、また災害復興の現場で被災者の心のケアに取り組むなど、幅広く活躍しています。ただ、全く問題がないわけでは

雑賀恵子の書評

雑賀 恵子

京都薬科大学を経て、京都大学文学部卒業、京都大学大学院農学研究科博士課程修了。大阪産業大学他非常勤講師。著書に『空腹について』(青土社)、『エコ・ロコス 存在と食について』(人文書院)、『快楽の効用』(ちくま新書)。大阪教育大学附属高等学校天王寺学舎出身。

「ココロ」はどこから来て、どこへ行くのか



河合俊雄 中沢新一 広井良典 下條信輔 山極寿一 岩波書店

地球の生命系の歴史時間からすると、人間というものが出現したのはごくわずかな時間なのに、驚くべきスピードで進化し、大繁栄して、いまやその活動は地球環境を変えて他の生命を絶滅に追い込もうとするまでになっている。特異に発達した人間が他の生物と異なっている点は多々あるが、何よりも意識や精神活動と言われるものが「ある」ことだろう。かつて考えられたように、動物たちは本能と条件反射の因果関係の中で動く、いわば機械みたいなものではなく、かれらもまた豊かな情動を持つ。その情動が、進化の過程で高度な言語的思考や精神活動となっていくのだろうか。

思考を人間の特権であり、人間らしさを形成するものであるとする思想は概ね、意識と肉体の二元論的な見方に立っていた。ところが、意識が発生する場所が脳であるとする、脳内ではシナプス間を神経伝達物質が動いて信号が伝わっていくのだから、意識や精神活動といったものは、すべて物質の運動に還元され

ることになる。心というものは一体なものであって、どうして生まれ、どこに「ある」のだろう。また、進化の過程で生まれたのだとすると、環境の変化によって(これは短期間の社会的環境も含むわけだが)、心はどう変わっていくのだろうか。

科学技術の進歩やグローバル化による大きな経済圏の出現、地球環境の変化などによって人々の生活やお互いの関係は大きく変わり、従来の世界観がゆるがせになっている現在、「ココロ」の探求が重要であるという問題意識から、京都大学ココロの未来研究センターを中心とした「京都ココロ会議」が昨年立ち上げられた。本書は、第一回京都ココロ会議シンポジウム「ココロと歴史性」での5つの講演をまとめたものである。

登場するのは、錚々たる研究者たち。タイトルをあげると、中沢新一「『もの』と『ココロ』の統一へ」、河合俊雄「ココロの歴史的内面化とインターフェイス」、広井良典「ポスト成長時代の『ココロ』と社会構想」、下條

信輔「ココロの潜在過程と『来歴』—知覚、進化、社会脳」、山極寿一「ココロの起源—共感から倫理へ」、そしてまとめにかえて河合俊雄の「閉じることと開くことの逆説」。順に、人類学・宗教学、臨床心理学・ユング心理学、公共政策・科学哲学、知覚心理学・感覚心理物理学・認知神経科学・認知発達学、人類学・霊長類学、臨床心理学・ユング心理学と一応専門があるが、若い読者はおそらく、専門から漠然と想像するものをはるかに超えた、語られることの振幅の大きさに驚くに違いない。

「ココロ」をめぐる思考がこれほどまでに多角的なのは、心／肉体が捉えどころがないからばかりではない。切実な問題意識があり、それに向けて思考を収斂していく作業は、思考を開け、拡げることでもあるのだ。本書は内容の面白さと同時に、開かれた思考の在り方の魅力をも垣間見せてくれるだろう。

「教育の明星大学」のキャッチフレーズで知られ、7学部11学科9コースに加え通信教育部を擁する明星大学。人文系では、2008年に人文学部心理・教育学科を母体に教育学部を新設するなど改革を進めてきましたが、2017年度には、50年の歴史を持つ人文学部心理学科を、8番目の学部となる心理学部へパワーアップする予定です。おりから、心理学系では初の国家資格となる「公認心理師」も創設され、新学部に寄せられる期待は一段と高まっています。今なぜ心理学部なのか、受験生へのアドバイスともあわせて、学部長予定者の境 敦史先生にお聞きしました。

## 社会とつながり 未来をひらく

50年の伝統の上に、新たな心理学教育の拠点確立を目指す



明星大学人文学部  
心理学科教授  
境 敦史先生

**Profile**  
慶應義塾大学文学部卒業。博士(心理学:慶應義塾大学大学院)。専門は実験心理学(知覚)。人間は環境の中で生きていて、認識も環境と相互補完的であるとする立場をとる。最近、聴覚的体験を通じた人間と環境との関わりについての実験をシリーズで行っている。主な著書・論文に『ギブソン心理学論集』(共訳、勁草書房、04年)、『ギブソン心理学の核心』(共著、勁草書房、02年)、『ギブソンの生態学的心理学—その哲学的・科学的背景—』(共訳、勁草書房、00年)など。兵庫県立神戸高校出身。

### 心理学とは？

### 心理学の対象は「心」ではない

心理学部について語る前に、そもそも心理学とはいかなる学問かについて、あらためて確認しておきたいと思えます。

一般的に、心理学の対象は「心」だと考えられていますが、まさにここに大きな落とし穴があります。「心」は「個人が秘めている主観的な思い」といったニュアンスで理解されることが多いので、心理学は、他者の主観を暴こうとする怪しげな学問だと誤解されてしまいます。さらに、「個人に秘められた悩みを解決するカウンセラーになりたい人だけが学ぶもの」という心理学へのもう一つの誤解もまた、心理学を「心」についての探究と見な

す考えから生まれています。

しかし、仮に「他者の主観を暴きたい」という興味から心理学部に入部しても、その興味は満たされることがありません。心理学の対象は「心」ではなく人間であり、その目的は、他者の主観を暴くことなどではないからです。従って、受験生が心理学に対してこのような誤解を抱いたまま心理学部に入部してしまうと、大学で学び始めてから実際の違いに気づかされる、悩むようなことにもなりかねません。

「心理学」とは英語の psychology の訳で、ギリシャ語のプシケー (Psyche: 心) とロゴス (Logos: 言葉・論理) が語源です。プシケーは、日本語では「心」と訳されることもあり、元々は生きている身体

を意味し、哲学者アリストテレスも「生きて周囲の世界に働きかける可能性を備えた身体」と定義しています。現代人の多くが抱く、「心は身体に宿るが、身体とはつきりと区別されるもの」とか「個人が秘めている主観的な思い」という通念とは異なる、私たちの周りの世界、つまり「環境」と切り離して「心」について語ることはできないのです。プシケー(心)は、本来「環境や他者と関わりながら生きている人間を指します。従って、心理学とは、『環境や他者と関わりながら生きている人間』に関する科学的に探究し、その成果を社会の実地の改善や解決に役立てる学問」である、と私たちは考えています。

### 今なぜ心理学部か？

新学部では、現在の人文学部心理学科に新たな専門領域を加え、定員も10名増やす予定です。新学部の設置準備にあたっては、長年、基礎心理学・臨床心理学領域など幅広い分野に亘って、著名な先生方の指導の下で蓄積されてきた質の高い多様な研究成果と、積み上げられてきた体系的なカリキュラムとが大きな

力となりました。

学部化にあたって強く意識したのは、このような伝統に支えられて進化してきた《実社会に貢献できる心理学》の姿を、専門科目の学びを通じてビジネススキルが培われるという具体的な成果としての確にアピールすることです。これまで私たちは、

新学部では、現在の人文学部心理学科に新たな専門領域を加え、定員も10名増やす予定です。新学部の設置準備にあたっては、長年、基礎心理学・臨床心理学領域など幅広い分野に亘って、著名な先生方の指導の下で蓄積されてきた質の高い多様な研究成果と、積み上げられてきた体系的なカリキュラムとが大きな

### 心理学を学んで身につく力

格取得に強い卒業生の育成を目指す」と言い換えることもできます。

私たちが育成したいのは、第一に、心理学の専門知識を活用できる一般職業者、第二に、医療・福祉・教育の現場で活躍できる専門職業者です。後者を指す人が大学院に進学して、臨床心理士や、いずれは公認心理師など専門資格を取得できるよう、本学大学院と連携して人材育成を行っていきます。

### カリキュラムの特色と履修モデル

カリキュラムの第一の特色は、1年生から4年生まで一貫して、実証研究の具体的方法を学ぶことです。専門教育は1年生から始まり、必修科目では1年生で心理学の基礎的な知識と心理統計法・心理学研究方法を学び、2年生では実験や検査などの実習で、データ収集・分析・論文の書き方など研究の実際について学びます。ゼミに所属する3年生では、これらをベースに仮説を立ててデータを収集

### 職業的自立を支援するために

各領域を具体的な職業イメージとも連動させてありますが、重なり合う部分を多くし、心理学の全領域の基礎を偏りなく修得できるようにもしてあります。特定の狭い領域だけを学ぶだけでは、卒業後に現場に出たときに、現場の多様な問題に対応できず、社会では通用しないからです。重要なのは、基礎を幅広くきっちり修得した上で、それを特定の分野の深い学びへつなぐことです。



# めいせい 教育の明星大学

オープンキャンパス開催

7/10日 7/31日 8/7日 8/28日 9/4日 10/30日

2017年4月、心理学部開設。



〒191-8506 東京都日野市程久保 2-1-1  
TEL. 042-591-5793 (アドミッションセンター)



受験生応援サイト

- 心理学部 心理学科 ■教育学部 教育学科 ■人文学部 国際コミュニケーション学科 日本文化学科 人間社会学科 福祉実践学科
- 経済学部 経済学科 ■経営学部 経営学科 ■デザイン学部 デザイン学科 ■理工学部 総合理工学科 ■情報学部 情報学科
- 大学院 教育学研究科 理工学研究科 人文学研究科 経済学研究科 情報学研究科
- 通信教育部 教育学部 教育学科 通信制大学院 教育学研究科

道徳のヒントⅡ

# 人を育てる人をケアする 人に寄り添う人になろう

## 睡眠障害は、 結果ではなく原因

私は、小児神経科専門で、大学病院等で45年以上に亘って子どもの神経筋疾患、不登校、てんかん、発達障害に、臨床、基礎の両面から関わってきました。またここ10年ほどは、小中学校での不登校、引きこもりを少しでも減らしたいと、自治体、教育委員会と連携して睡眠教育、眼育を行い、その効果を実証しています。ここからわかったことは、これまで言われてきたように、睡眠障害は発達障害や不登校、引きこもりに伴って発症する二次的なものではなく、脳機能に障害をもたらすことで、その原因になり得る一次的なものではないかということです。

つまり子どもたちが生後さらされる環境要因もまた大きな因子として考えなければなりません。従って、政府広報オンラインの「脳機能の発達に関係する生まれつきの障害です」という説明そのものに問題があるのです。ポイントになるのが体内時計、中でも、地球の自転に合わせて、朝になれば目覚め、夜になれば眠くなるという概日リズムです。

生物の体内には様々な生体リズムがあり、人間においては、地球の自転にあわせ、朝には目覚め夜には眠くなるというおよそ24時間の概日リズムがその中心的存在で、それを刻む体内時計は全身の一つひとつの細胞、臓器に組み込まれています。そして全身に散在する時計を統制するのが、脳の中心にある中核時計としての視交叉上核です。ここは、休息を知らせるメラトニンや、人を活動的にさせるコルチゾールやβエンドルフィンなどの神経伝達物質やホルモンの分泌リズム、睡眠、覚醒のリズム、深部体温リズム<sup>※3</sup>などの重要な概日リズムを調節するなど、生命維持装置としての生体リズムを統制しています<sup>※4</sup>。

ただ問題もあります。多くの生き物と同じように人間の概日リズムの周期も24時間ちょうどではないため<sup>※5</sup>、生活リズムを社会生活の営みである正確な24時間に合わせるには、体内時計を毎日調整する必要があります。人間の社会は、学校をはじめ、大方は朝に始まり夕方に終わる仕組みになっていますから、朝は7時までに起床し夕方5時まではしっかりと目が覚めている必要があります。この時間割が変わらない限り、そのリズムに合わせていなければ持つ力も発揮しにくいのです。ここに睡眠障害が生じたり、問題となったりする土壌があるわけです。

今や発達障害<sup>※1</sup>や不登校、引きこもりといった言葉抜きに、学校や教員養成については語れませんが、長年、小児神経科医として、脳機能障害の観点から不登校、自閉症やADHDなどと睡眠との関係を研究されてきたのが三池輝久先生。「大人も、休日を含め、睡眠時間だけでなく、入眠及び覚醒時間についても1時間以上のバラつきはできるだけ避けたい」と睡眠の重要性を声高に訴えられる三池先生に、脳と睡眠との関係、「眼育」、睡眠教育についてお聞きしました。

# 子どもの夜更かし生活はとても危険



乳幼児期の睡眠覚醒リズム障害が生じると、最初に多く現れるのが、視線が合わないなどのコミュニケーション障害です。一旦このような症状が深刻になったら場合は、医療を含め対応が必要になりますし、回復後も再発しやすいことから、この時期の睡眠不足は極めて危険です。またこの時期に問題が生じなくても、その後学童期に入っても睡眠不足などが続くことと視交叉上核の統制が崩れ、小児慢性疲労症候群などの原因となり、それが不登校や引きこもりにつながる可能性は少なくありません。子どもが睡眠を十分取れる環境を整備すること、それが幼児教育の基本とも言えるのです。



三池 輝久先生  
兵庫県立リハビリテーション中央病院  
子どもの睡眠と発達医療センター  
熊本大学名誉教授  
熊本大学医学部教授  
熊本大学大学院医学薬学部附属病院長、熊本大学大学院医学薬学部小児発達学分野教授、日本小児神経学会理事長、兵庫県子どもの睡眠と発達医療センター長、日本発達神経科学学会理事長等を歴任。専門は、神経および筋肉疾患、精神運動発達障害、小児神経・精神疾患、慢性疲労症候群、小児睡眠障害。小児科専門医、小児神経科専門医。熊本県立熊本高等学校出身。

私が協力して児童の睡眠指導を行ったある小学校では、中学へ進んでから毎年10%以上出た不登校生が、5年目には完全になくなるという効果も実証されています。これには、本人や保護者、学校の努力に加えて、行政も含めて地域ぐるみの応援があったことも忘れてはなりません。

表1

乳幼児期	夜間睡眠 9~11時間 (平均10時間)+昼寝時間
小学校低学年	9時間以上
小学校高学年	8時間以上
中学校	7時間半以上

上記は目安で、人それぞれに適切な睡眠時間があるため、自分で睡眠表を記録してみることが大事。休日は部活などに参加せず、人に起こされず自分で起きた時間を記録する。14日間の総睡眠時間を14で割ると一日平均睡眠時間がわかる。

表2

1	睡眠時間帯について。夜間睡眠は夜7時から朝7時までの間に取る。
2	夜間睡眠中は、何度も目を覚まさない必要はない。基本睡眠時間を確保すること。
3	入眠及び覚醒時間に60分以上のばらつきを作らない。

この3条件から外れる場合は睡眠障害と診断され、治療を要すると考えてよい。

※2 子どもの夜更かし 脳への脅威(三池輝久 集英社新書)によれば、子どもの睡眠障害と呼ばれる疾患には、悪い夢を見て目を覚ます悪夢、突然大きな叫び声を上げて起き上がり強い不安と自律神経症状が出現する夜驚症、夢遊病、つまり睡眠中に起きたりして部屋を徘徊する睡眠時遊行症などの睡眠時随伴症(パラソムニア)があるが、ここで取り上げているのは以下に説明される「概日リズム睡眠障害」を指す。

※3 体の内部の温度(脳温に近い)で日内リズムがある。  
※4 細胞・臓器レベルでの概日体内時計は、人間の場合は、母親の胎内にいる頃から作られ始めるが、誕生時にはまだ中核時計が完成していないために活動が見られず、超日リズム(2~4時間周期で、約3時間)の睡眠覚醒リズムによる生活が始まります。視交叉上核の中核時計は幼児早期、1歳半から2歳半にかけて、地球上の明と暗の生活リズムを通して完成されていきます。  
※5 平均24・18時間(24時間11分)と書かれている。

発達障害の環境要因として、子育てで説など根拠のないものも少なくなく、今のところ先天要因との関連が明らかになっていないものは「くわすかす」です。ただ近年は、小児科医の多くが発達障害と診断される子どもが増えているのを実感しています。その増加は疑いの余地がないと思えます。遺伝だけが原因ではない、生物学的にこのような増加はありえないからです。

私は、ここに大きく関与しているものとして年々進む子ども夜更かし傾向に注目して、それが、睡眠不足や不規則な生活リズムを助長し、果ては脳機能のバランスを悪くしているのではないかと考えています。町では深夜まであかりが灯り、家庭ではTVやゲームなど、子どもたちを覚醒させ、夜更かしを助長するものが行き届いています。日本の子どもの夜更かし、短眠傾向は、国際比較調査の指摘するところですが、幼稚園や学校の始業時間は昔と同じですから、昔に比べて2時間以上も夜更かし型の現代生活では、睡眠時間が短くなるのは当然です。

睡眠は、脳が自らを創り、育て、その情報処理能力を維持する、つまり自らを守るために惹き起こすもの<sup>※6</sup>とされます。睡眠不足や不規則な睡眠は視交叉上核の機能を乱すことにつながりますし、特にその完成期にあたる新生児から幼児早期では、生体リズム中枢の形成をも阻害したり乱したりしてしまうことになるため、当然、脳の発達にも少なからぬ影響を与えると考えられます。適切な眼育は、シナプスの増加を助けその働きを維持させるとともに髄鞘化を進めるのに必要です。睡眠障害はシナプスや神経伝達物質の働きにバラつきを生じさせることになり、その結果、脳内部での情報伝達が乱れ、脳の各部分がバラバラに機能する、つまり脳機能が偏りが出てくるということは想像に難くないと思っています。

このような観点からすると、発達障害や不登校、引きこもりに対する現在の幼稚園や学校の対応は十分とはいえず、医学分野でいえば精神科による対応に終始しているからです。私はもっと子供たちの生活リズム

減らせた  
**眼育で不登校児を減らせた**

このような観点からすると、発達障害や不登校、引きこもりに対する現在の幼稚園や学校の対応は十分とはいえず、医学分野でいえば精神科による対応に終始しているからです。私はもっと子供たちの生活リズム

大事なのは、表2の眠りの三つの必要条件を押えておくことが必要です。特に生活時間については、睡眠不足が怖いのはその影響がすぐには出ないこと。小学生の時に睡眠不足が蓄積されると、中学校へ行ったら、中学時代の蓄積は高校で、高校での蓄積は大学に進んでから表面化します。だからこそ小さいうちからの睡眠指導、眼育が大事なのです。

力開発機構)の調査によれば、日本の大人の平均睡眠時間は、加盟国中、韓国と最下位を争うほど少ないとされます。しかし最近では、睡眠不足は国の経済にとって何兆円ものマイナスになるといって調査結果も出されています。子どもに睡眠が大事だということを示す必要があるかもしれません。

## 待機児童問題・保育士不足解消へ 小規模保育・家庭的保育を中心とした地域型保育事業の問題点

近年の待機児童の問題や、保育士不足の問題に対応すべく2015年4月より、子どもの保育、子育て支援を総合的に進める新しい仕組みの構築を目指して「子ども・子育て支援法」が施行された。その中で地域型保育事業は0・1・2歳児を受け入れる国の認可事業として位置づけられる。

日本では年々少子化が進んでいるにもかかわらず、大都市や都市部近郊では待機児童のあふれる状態が続いている。核家族の共働き世帯や一人親家庭で、保育施設に入所を望んでも入所できずにいる子どものことを待機児童と呼ぶが、待たずにすぐにも子どもを預けることができるのなら入所させたいと考えている潜在的待機児童をかかえる家庭は、数字には表れにくい、ニーズはまだまだ多いとされている。

また、保育士不足や0・1・2歳児を受け入れる施設が足りないことが問題となってきた一方、地方では都市部とは異なり、子どもの減少により保育所の廃園や、近隣の保育所同志、または保育所と幼稚園の統合などが起こっている。また全国的には、核家族化が進み子育て家庭の孤立が問題とされている。

こうした子育て環境の地域による偏りを解消するためにできたのが、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育だ。これらの施設で働く人を保育従事者と呼ぶ。市町村がおこなう家庭的保育者研修を修了し、地域型保育事業の中で保育をおこなう従事者のことで、保育士資格の有無は問われない。ただ、資格の有無は、小規模保育、家庭的保育、事業所内保育における職員配置に関わる。また、保育従事者には研修が課されているが、その際、保育士資格の有無、幼稚園免許等の有無、経験の有無によっても、若干の免除の違いはある。ただ、基礎研修は全ての者に受講義務があり、認定研修を受けた後は最終試験が課せられる。

小規模保育は、利用定員を6から19人までとする施設。従来の保育所の規模に満たない事業についても、保育の質を担保したうえで、地域の保育の受け皿として確保しようと、子ども・子育て

畿央大学  
教育学部現代教育学科  
准教授  
永瀧 泰一郎

支援制度において、市町村認可事業として位置づけられた。このため、現行の認可外保育施設やへき地保育所、グループ型小規模保育事業などからも幅広く移行できるよう、乳幼児の保育に直接従事する職員の構成から3つのタイプに分け運用に幅を持たしている。職員は保育士に限るA型、保育に従事する職員の半数以上を保育士とするB型、現行のグループ型小規模保育事業からの移行を前提としたC型の、3つの事業種類だ。ただし、保育の質を担保する観点や、事業特性として小規模であることを踏まえ、保育所よりも手厚い人員配置が必要となる。

事業所内保育は事業主等が主として従業員の子どものほか、地域において保育を必要とする子どもに保育を提供する事業で、仕組みは小規模保育とほぼ同様である。

家庭的保育は、保育従事者の居宅その他の場所(保育を受ける乳幼児の居宅を除く)で保育を提供する事業であり、市町村長が一定の要件を満たし適当と認める場所で実施することができる。利用定員は5人以下で、職員として保育従事者、嘱託医および調理員を置かなければならない。保育従事者は調理員と兼任することはできない。また市町村によっては、玄関やトイレ、台所などについての設置基準が厳しく居宅では難しいケースがある。「生活するスペース」の問題や、保育資格の無い保育従事者の資質については吟味し、家庭的保育事業は行わないと判断している市町村もある。

今後の課題としては3歳児難民問題がある。これらの小規模保育等は本来、3歳以上で入園できる保育所・幼稚園・認定こども園と契約しておかなければならないが、緊急措置として行われたため、まだこれらの連携が取れていないまま始めているところも多いからだ。また、この事業を安定的に動かす給付財源は、10%にした消費税の中から恒久的に確保される予定だったが、増税が先送りとなった今、乳児も含めて子どものための財政支援は、今後さらに難しくなることが予測される。

# これまでの方法にとらわれず、子どものためにチャレンジし続ける人を求めます

この春、第6回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞(左コラム参照)で、社会福祉法人や学校法人、NPO等、企業以外の団体に対して設けられた「実行委員会特別賞」を受賞した富士見幼稚園(学校法人 池谷学園、神奈川県横浜市)。昭和28年の設立で、「子どもの子どもによる子どものための保育を 保育者が子供と共に紡いでいく」がモットーの同園の理事長、玉川弘先生に、教育理念や教育の特色について、あわせて現場で求められる人材についてお聞きしました。



具体的には、5つの特色(笑)。  
「具体的には、5つの特色(笑)。」



水はけのよいダスト舗装のなされた園庭。

## 「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞

主催は、人を大切に経営する経営学会「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞実行委員会(委員長:事業構想大学院大学前学長清成忠男)、後援は経済産業省、厚生労働省等15団体。過去5年以上にわたって下記5点に該当してきたことを最低条件とし、「人を大切に」企業を選出してきた。

1. 人員整理を目的とした解雇や退職勧奨をしていないこと(東日本大震災等の自然災害の場合を除く)
  2. 外注企業・協力企業等、仕入先企業へのコストダウンを強制していないこと
  3. 障がい者雇用率は法定雇用率以上であること(常勤雇用50人以下の企業で障がい者を雇用していない場合は、障がい者就労施設等からの物品やサービス購入等、雇用に関する取り組みがあること)
  4. 黒字経営(経常利益)であること(一過性の赤字を除く)
  5. 重大な労働災害がないこと(東日本大震災等の自然災害の場合を除く)
- 経済産業大臣賞、厚生労働大臣賞、中小企業庁長官賞、実行委員長賞(各1社もしくは1団体)、審査委員特別賞(10社)、実行委員会特別賞(4団体)がある。
- 人を大切にする経営学会(会長:法政大学大学院教授坂本光司)は、「業績や勝ち負けではなく、組織にかかわる全ての人の幸せの追求、実現こそが企業経営の最大・最高の使命と責任と考える人々によって、業績や勝ち負けではなく、人をトクン大切にしている企業こそが、好不況にぶれず好業績を維持・継続しているという近年の先行研究の深化・体系化と、人を大切にする経営学の普及・浸透」を目指す。

特色のある保育をされていると、うかがいました。社会は色々な人がいて成り立っています。ですから、教育というものが社会性を獲得するためあるのなら、そのスタートとして人生の始めに通う幼稚園にも社会と同じような環境があるべきだと考えてきました。そこで当園では、異年齢の子どもはもとより、障がいのある子どもとも一緒に過ごします。また年度途中に、いきなり担任が交代することもありません。人生、びっくりするようなことがあった方がいいんです(笑)。

昭和28年の設立以来、そのような保育をされている。そのための最初は、風変わりな園長として、内部では抵抗され、外からは拒絶もされました。それを数年かけて克服し、以来、子どもたちのために一番と考えて、先生たちと一丸となって取り組んできました。子どもにとって大事なことは、幼稚園のうちに学力とは違う

能力を育てること。そういう意味での成果をこれまで上げてくるのができたかについては、ある程度の手応えを感じています。現在、園児募集のための宣伝は一切していませんが、おもに保護者の口コミで入園者が集まってくれています。市や県、国からも色々と表彰されるようになり、先生方も誇りに思ってくれているようです。

先生みなので考える、という形なので、先生の資質についてのお考えをお聞かせいただけますか。園長としてスタートした時には、前例のない教育を始めるということで、私の言うことを理解してくれる教員が必要でしたから、採用にあたってはそれを見直し、先に重視しました。直接大学にうかがって、教授の方たちに富士見幼稚園の考え方や教育内容もお話ししたいということもありません。

結婚された先生も、お仕事も続けてらっしゃいますか。はい。一名は産休中ですが、出産・育児経験のある教員には、新卒の教員が束になってもかかわない力があると思っています。ただ一方で、家事や育児がハンデになって、年間で未婚の方が増えて、年間では未婚のスタッフほど仕事ができな

たのでしょうか。昭和40年(1965年)頃、私が亡くなった創立者である父の跡を継いだ時に方針を変えました。それまで私は会社員をしていました。当時は、他の園もみな、六領域(健康)、「社会」、「自然」、「言語」、「音楽リズム」、「絵画制作」をきちんと守って教育していただければ、幼稚園経営は成り立つと考えていました。しかし、私はそれにとらわれず、縦割り保育や、体育大学出身者の専門家による体育教育などを導入しました。

先生みなので考える、という形なので、先生の資質についてのお考えをお聞かせいただけますか。園長としてスタートした時には、前例のない教育を始めるということで、私の言うことを理解してくれる教員が必要でしたから、採用にあたってはそれを見直し、先に重視しました。直接大学にうかがって、教授の方たちに富士見幼稚園の考え方や教育内容もお話ししたいということもありません。

先生たちが、子どもたちといかに上手に遊び、一緒に過ごせるかが、当園が一番大切にしていることです。ただ、たいいての実習生は最初は棒立ち状態。何をしたいのか分からない。今の時代、子どものことをよく知っている学生は、よほどでないといけません。それでもみなさん、子どもの方から声をかけられ、触れ合ううちに、子ども時代の自分を思い出し溶けこんでいくことができるようになります。

私ひとりの考えや能力は、たかが知れています。だから、子どもたちの幸せを大前提に、よりよい教育・保育についてスタッフ全員で考え、取り組んでいます。そんな中で先生たちも変わってきていますが、まさにそれが当園の財産だと思っています。

学校法人池谷学園 富士見幼稚園理事長 玉川 弘先生



多目的ホールにて。床は、教室や廊下と同じで木の板張り。関節に優しい。

た。見学にいらつしやうた教授の方たちから、「こんなやりかたもあるんだな」と感心されたことも。そして徐々に、実習に来た学生さんが、「この先生になりたいたい」と思ってくれるようになってきました。

ですから当園では、未婚の教員と既婚の教員とが、それぞれの持ち味をいかして力を発揮できるような制度を設けています。――「育児経験も活かしながら、長くお仕事される先生方がいらつしやるのですね。」

本日は、ありがとうございます。最後に、これから大賞で教育や保育について学び、将来幼稚園や保育園の先生になりたいと考えている生徒さんへのメッセージをお願いします。

## 全ての子どもたちの居場所となるような子ども食堂作りを目指して

NPOチャイルドケアセンター 代表理事 大谷 清美さん



子ども食堂が全国的に増え注目を集めています。特に九州地区では、北九州市役所が直接乗り出す等、活発な活動が目立ちます。福岡県大野城市を中心に、「子どもを真ん中に、地域で育て、育ち合う」をモットーに、子育て支援のための活動を続けるNPOチャイルドケアセンターでも、この春から子ども食堂の運営を開始しました。代表理事である大谷さんに、今なぜ子ども食堂か、子ども食堂によせる思いや、運営事情についてお聞きし、あわせて将来子どもに関わる仕事をしたいと考えている高校生に熱いメッセージを頂きました。

発行する中、行政と市民とをつなぐ役割が必要だと感じ、勉強会を開催しながら、平成13年11月NPO法人チャイルドケアセンターとして認証を受け、子育て支援活動を本格的に開始しました。NPO活動が行政や、企業による活動よりも得意とする点、あるいはその限界は?

こまごまの活動を振り返って、NPOの強みは、ある分野に特化して専門性を持って活動できる点。地域の特性を把握し、社会の課題解決やニーズに合った活動、あるいは先駆的な活動などができます。また、地域や人とのつながりも深く、「こまやかな対応」ができますし、一つの事業から、活動を広げていくこともできます。また、行政や企業と協働するなど、多様なネットワークを組み、課題解決へ向けて活動しやすいという強みもあります。反対に、「専門家も含めた人手不足」と「資金不足」など、運営面で何らかの悩みを抱えているNPOは多い。根本的な問題は、助成金や補助金、委託事業の多くが単年度単位であること。そのため継続的に資金を確保することが難しく、多くの団体の運営に支障をきたしています。課題及び解決策の整理が必要だと思います。学校や教員、あるいは日本の学校システムについてご意見をお聞かせ下さい。

学校現場では、個別対応が必要な子が増加し、貧困や虐待といった福祉分野の支援が求められるケースも増えていますから、地域と学校の役割を明確にし、連携・協働を進めていく時期に来ているのではないかと考えています。地域の人材、「地域にあって人材をリンクさせるコーディネーター的役割を果たす補助者」と、学校側の人材、「学校現場を仕切るマネージャー的役割を果たす調整者」を上手に配置し、学校現場の課題解決を慎重に図って行かなくてはならないと思います。

子ども食堂開設に至った背景、きっかけ、そして目指されているところをお聞かせ下さい。

貧困世帯のみならず、共働き家庭や一人親家庭が増加する一方で、それを支えるような地域社会の絆が希薄化しています。そのためそういう状況に置かれた家族では、子どもだけでなく大人も孤立しがち。子どもの健全な発育・発達に欠かせない多様な人々との交流体験の機会も減少傾向にあります。他者とのつながりの得られない子どもは豊かな心を育みにくく、心の貧困を招きやすい。

私たちは、この様な課題を少しでも解決すべく、この春「全ての子どもたちの居場所となる子ども食堂」と、その運営を継続的に支援することを主な目的とした「フードバンク」を同時に立ち上げました。

今後は、「こども食堂」を月1、2回は必ず開催し、地域の大人同志のつながりを再構築するとともに、食事や学習支援を通じて子ども達の居場所を作っていききたい。また専門家と連携して、家庭だけでは解決できない子どもの問題を、解決していく「場」にもしていきたいと考えています。

具体的には、こども食堂の立ち上げを支援するふくおかこども食堂ネットワーク運営と、こども食堂への食材提供のルートを確認するためのふくおか筑紫フードバンク協議会の設置です。NPOを始められたきっかけや、これまでの活動をお聞かせ下さい。

平成9年、地域に密着した子育て情報誌を発行するため、子育て真っ最中の母親7人で活動を始めました。翌年、「子育て情報誌 びい〜んずキッズ」を5市区町村に無料配布。情報誌を

資格を活かせる将来のビジョンを持っていますか? 自分が進みたいと思っている分野にはどのような問題があるのか、働くとはどういうことか、そのためにはどのような能力が求められているのかなどを見定めていかなければなりません。今はまだ漠然としているかもしれませんが、自分の可能性を信じて、必要な資格やコミュニケーション能力、自己実現力などを大学でしっかり身につけてほしいですね。そんな力が備わっている人を社会は切実に求めています。



第4回

# ナノの世界を探る顕微鏡！ その誕生秘話とは



北陸先端科学技術大学院  
大学マテリアルサイエンス  
研究科 教授  
**富取 正彦先生**

**Profile**  
1986年～東京工業大学  
大学院総合理工学研究科助手、  
1994年～北陸先端科学技術  
大学院大学材料科学研究科・  
助教授、2006年～同・マテリ  
アルサイエンス研究科・教授、専  
門分野は表面科学、ナノプロ  
ブテクノロジーによる表面構造と  
電子物性の研究、ナノ力学、研究  
テーマのキーワードは表面、電子  
物性、走査型プローブ顕微鏡、走  
査型トンネル顕微鏡、原子間力  
顕微鏡、電界放射。麻布中学・高  
等学校出身

前回までにお話しした「走査型トンネル顕微鏡(SSTM)」について、おさらいしておきましょう。SSTMでは、数ボルト以下の電圧を印加した針を試料表面に接近させます。針先と表面が数ナノメートルに接近すると、両者の間には電流が流れ始めます。この

今回お話しする「力」で原子を見る顕微鏡は、SSTMの延長線上で着想されました。SSTM開発でノーベル賞を受賞した一人、ピーニツヒ博士がアメリカのスタンフォード大学に滞在したときに開発は進められました。ピーニツヒ博士は、

針先の原子と試料表面の原子の間には物質由来の力が働きます。例えば、原子が2つだけの場合、その距離に応じて、2原子分子を構成するような引力や、2原子の合体を阻止する斥力(反発力)が働きます。この力はバネに例えられま

す。バネを引っ張ると引力が、縮めると反発力が生じます。多数の原子の場合も、各原子がバネで繋がっているように見えます。その合力として、針先と試料表面の原子の間には距離に応じた力が働きます。針が試料に近づいていくと、最初は極弱い引力が生じ、徐々に強くなります。その後は、通常のバネのように、引力は徐々に弱くなり、さらに近づく

斥力となります。ピーニツヒ博士は、針が極接近すると、原子間の相互作用である「原子間力」が針先と試料表面の原子位置をずらし、その結果、針先と試料表面が微妙に歪んでその間隔が変動され、奇妙な電流変化が現れると考えました。

鏡は「原子間力顕微鏡(AFM)」と名付けられました。SSTMは電流を測る装置なので、電気を通さない絶縁物の観察は苦手です。一方、AFMは絶縁物も観察できます。力ほどの物質の間にも働くからです。世

の中には、絶縁物や電気の不良導体が多いので、AFMの活用範囲はとて広いと言えるでしょう。AFMは1986年に発表され、その後、徐々に改良されました。その一つに、前回も説明した共振現象を利用する方式があります。カンチレバーをその固有振動数で共振させながら試料に近づけます。原子間力が働くこと、固有振動数がわずかに変わります。ギターの弦を引っ張る力を変えると音程が変わると似ています。固有振動数変化を測り、力変化を検出するので、周波数変化の測定にはFMラジオの方法が採用されました。FMラジオは、音声信号で周波数を変調された電波を受信し、そこから周波数変化を信号として取りだし、音声に復元します。この方式の測定精度は高く、わずかな周波数変化、即ち極微弱な力を検出できます。その結果、AFMで原子レベルの凹凸を観察できるようにになりました。

これまで、針を利用した新しいタイプの顕微鏡の話をしてきました。今回はいよいよ最終回。これらの顕微鏡を土台とした私自身の研究についてお話ししようと思います。お楽しみに。(続く)

電流は両者の距離変化に敏感で、わずかでも近づくとも電流は急激に増大します。電流値を一定に保ちながら針を試料表面に沿って走査すると、針は表面の凹凸をなぞるように動きます。この動きをコンピュータで画像化したものがSSTM像です。針先が原子レベルで鋭ければ、SSTMで描きだされる凹凸は原子レベルとなりま

す。針先が試料に極限的に近づくとも、わずかながら電流が奇妙に変化する前に前から気づいていました。針先が試料表面に単調に近づいたと仮定して算出される変化とは異なっています。彼は、この現象の原因は、針先と試料の原子がお互いに力を及ぼしあい、その結果、原子の位置がずれたことにあると考えました。一体どういうことでしょうか。

針先の原子と試料表面の原子の間には物質由来の力が働きます。例えば、原子が2つだけの場合、その距離に応じて、2原子分子を構成するような引力や、2原子の合体を阻止する斥力(反発力)が働きます。この力はバネに例えられま

す。バネを引っ張ると引力が、縮めると反発力が生じます。多数の原子の場合も、各原子がバネで繋がっているように見えます。その合力として、針先と試料表面の原子の間には距離に応じた力が働きます。針が試料に近づいていくと、最初は極弱い引力が生じ、徐々に強くなります。その後は、通常のバネのように、引力は徐々に弱くなり、さらに近づく

斥力となります。ピーニツヒ博士は、針が極接近すると、原子間の相互作用である「原子間力」が針先と試料表面の原子位置をずらし、その結果、針先と試料表面が微妙に歪んでその間隔が変動され、奇妙な電流変化が現れると考えました。

鏡は「原子間力顕微鏡(AFM)」と名付けられました。SSTMは電流を測る装置なので、電気を通さない絶縁物の観察は苦手です。一方、AFMは絶縁物も観察できます。力ほどの物質の間にも働くからです。世

よりもまず国のために存在したのであり、現在の入学広報にみられるように、「個人のため」というアピールがほとんどという日本の大学の現状は、かなり異様なものとして彼の目に映ることでしょう。もちろんこの「国のため」という言葉の意味合いはそれほど単純ではありません。大学には、国力に資することを追求するだけでなく、国がより正しい道を歩むよう、学問を通じて得られる批判的精神をもって導く役割もある、そういう意味も込められているのです。

ドイツで生まれたといえる近代大学の形ですが、フランスでは高度な職人の育成と知識人の育成とに分かれ、またアメリカでは大学院という制度が発明され、学部は教養、一般教育の上位に専門教育を位置づけた二階建て構造になるなど、各国、様々な経緯を経て現代のような形になってきたというわけです。

日本の大学の今に目を戻すと、センター試験の廃止や東大の推薦入試、京大の特色入試の導入といった入試改革、また東工大における学部制度の実質的解体といった教育改革など、まさに大学が、現在進行形で変わっていることがよくわかります。みなさんの志望する大学が、数年後、入試や教育制度のどれをとっても変わっていないという保証はどこにもありません。さて改めて尋ねます、大学とは何でしょうか。

今回は、議論のもう一つのポイントである《学問》についてお話しします(続く)。

御園 真史  
島根大学教育学部数理基礎教育講座准教授、博士(学術)  
研究室公式ホームページ <http://misono-lab.info/>  
Twitter ID [miso\\_net](#)

## どうして 数学を学ぶの?

第48回

# 確率のパラドックス —モンティ・ホール問題

みなさんは、モンティ・ホール問題をご存知でしょうか。アメリカで放映されていた“Let's make a deal”というテレビ番組のゲームがきっかけとなって大論争となった問題です。この番組の司会者の名前をとってモンティ・ホール問題と呼ばれています。

モンティ・ホール問題とは次のような問題です。3つのドアがあり、その中の1つが当たりで、車をもらえます。残り2つのドアははずれで、ヤギが入っています。普通に考えれば、 $\frac{1}{3}$ の確率で、車がもらえますが、モンティ・ホール問題では、挑戦者が1つのドアを選んだあと、挑戦者に司会者のモンティが必ずはずれのドアを開けてみせます。もちろん、最初に挑戦者が選んだドアとは別のドアです。はずれのドアが開けられているので、残り2つのドアは、当たりとはずれ1つずつです。このとき、司会者は挑戦者に、1度だけ選んだドアを変える権利を与えます。最初に選んだドアのままでも構いませんし、残っているもう1つのドアに変えても構いません。問題は、このときに、挑戦者は、ドアを、最初に選んだままにした方が良いのか、変えた方が良いのかというものです。

一見、変えても変えなくても、どちらも $\frac{1}{2}$ のように思えます。しかし、この問題が、“Parade”という雑誌でマリリン・ボス・サヴァントによって取り上げられ大論争へと発展しました。マリリンは、 $\frac{1}{2}$ ではないと主張したのです。しかし、多くの読者から

の反論が続々と寄せられました。これには、数学者からの反論も含まれていました。

みなさんも、どちらが正しいのか、ちょっと考えてみてください。実験やコンピュータ・シミュレーションをしてみると、だんだん、 $\frac{1}{2}$ ではないことに気が始まります。みなさんも、イメージが沸かなければ、まず、実際に実験をしてみるとよいと思います。

私たちが学生とやった実験はこうです。紙コップを3つ用意します。その中の1つだけ、側面にあたりと書いておきます。2人組になり、1人(A)は、ランダムに紙コップを入れ替えます。このとき、あたりがもう1人(B)に見えないようにします。

Bは、3つのうち、どれか1つを選びます。Aは、あたりでない紙コップを指定します。

これ以降は、Bが最初に選んだ紙コップから選択を変える場合と、変えない場合のそれぞれで、同じ試行を何度も繰り返していきとよいでしょう。そして、当たったか、はずれたかを記録し、選択を変える場合と、変えない場合での当たりやすさを比較してみるとよいと思います。

その結果を踏まえて、どうしてそうなるかをぜひ考えてみてください。

3つのドアを1、2、3とし、ドア1が当たり、ドア2、ドア3がはずれとします。a)のケースとして、挑戦者が最初の選択でドア1を選んだ場合(この確率は $\frac{1}{3}$ )、モンティがドア2、ド

a)のどちらかを開けることとなります。ここでもし、挑戦者がドアを変えると必ずはずれになります。したがって、挑戦者が最初に当たりのドアを選んでいる場合には、ドアを変えて当たる確率は0です。ドアを変えないで当たる確率は1です。

では、b)のケースとして、ドア2(はずれ)を選んだ場合(この確率は $\frac{1}{3}$ )はどうでしょう。

モンティは必ずはずれのドアを開けますので、この場合はドア3を開けることとなります。このときは、挑戦者がもし選択を変えると、当たりのドア1を開けることとなります。これは、ドア3(はずれ)を選んだ場合も同様です。

一方、挑戦者がもし選択を変えない場合には、ドア2(はずれ)を選んだ場合は必ずはずれで、ドア3(はずれ)を選んだ場合も同様です。

さて、全体として考えてみたらどうでしょう。選択したドアを変えなかった場合、最終的に当たりのドアを当てる確率は、a)のケースでは、 $\frac{1}{3} \times 0$ 、b)、c)のケースでは、 $\frac{1}{3}$ ですから、 $0 + \frac{1}{3} + \frac{1}{3} = \frac{2}{3}$ です。

一方、選択したドアを変えないとした場合、最終的に当たりのドアを当てる確率は、a)のケースでは、 $\frac{1}{3} \times 1$ 、b)、c)のケースでは0ですから、 $\frac{1}{3} + 0 + 0 = \frac{1}{3}$ です。

よって、選択したドアを変える方が2倍当たりやすいということとなります。

連載 その7 哲子の相談室



日本文理大学 特任教授 北岡 哲子

大学入試でコミュニケーション力が試される!? その2 対策はどのように?

相談 大学受験生の母です。息子は幼少の頃病弱で、一人っ子のせいか、平均的な男子より精神的に軟弱で、友人もあまりいません。一人で勉強するのは得意ですが、周りの人と協調しながら自分の意見を主張するのは苦手。ただ最近では、2020年に向けて大学入試が変わり、息子が不得手な部分も評価対象になってくると聞きます。生育環境で培われた態度やコミュニケーション下手は、付け焼刃的な対応で乗り切れるものでしょうか。

回答 新しい大学入試を、前向きに捉える必要があると前回お話ししましたが、現代っ子に多い、いわゆる「コミュ障」(コミュニケーション障害)と呼ばれる状態が、短期間で改善されると楽観視することはできません。20年近く、育ってきた環境で身についたものが、数か月の受験指導で本質的に変わるとは思えないからです。少なくとも、家庭だけでは無理なことは断言できます。

そこで、まずは学校の先生に相談するか、塾などで、それに対応してもらえるクラスを受講するなどして、他人に介入してもらうことが必要だと思います。そして、自分が少しずつ変わっていくことができると信じてください。自宅では、なるべく家族と会話をする時間を増やしましょう。もちろん話すのと聞くのとをバランスよくおこない、自己アピールのできる材料を増やすことです。興味のあること、好きなことをみつけ得意なものを身につけていきましょう。そのきっかけは、ペットやアイドル、TVやゲーム、ゲームならその歴史やキャラクターの形の由来でもいいでしょう。これまでは時間の無駄とってきたかもしれませんが、それらについて真剣に語り

Profile

異分野から工学の世界に入り、感情・表情・脳と癒しをテーマに北岡オリジナル癒し工学を提唱。工学、医学、芸術、心理学、環境学、社会学、宗教人類学の学際研究に従事している。08年12月に日本機械学会計算力学部門に「癒し工学研究会」を設立。09年、東京工業大学において博士(工学)を取得。日本機械学会、日本感性工学学会、日本早期認知症学会、日本脳電位学会会員。2011年日本機械学会「癒し工学研究分科会」主査。東京工業大学大学院助教を経て、2015年4月より現職。他に自動車事故対策機構 自動車アセスメント等技術検討ワーキンググループ「予防安全技術検討ワーキンググループ」委員。著書は「癒しは科学で手に入る」(幻冬舎ルネッサンス新書)。2015年春からは、日経テクノロジーオンラインで「スポーツをテクノロジーする」を連載中。青山学院高等部出身。

合、質問し合う。なぜ好きなのか、どうして興味をもったのか、それに纏わるエピソードなど、数分は話続けられるくらいの材料を集めるのです。自分の存在を否定されない家族という、肯定される状況から始め、単なる遊びをより深いものに変えていくことができれば一石二鳥です。

さらに同年代の友人との会話も非常に大切です。村度してくれる年上の人たちの会話と違い、対等の立場で、理解できるように相手の気持ちを考えながら話さない、突っ込まれたり、きつい言葉を浴びせられたりしますから、大いに自分を成長させてくれます。友人の数が多いか少ないかは問題ではなく、関係が良好であること、またクラブ活動や委員会活動が充実していることも大切です。友人関係の狭い人の話し方は、時に高飛車だったり、丁寧すぎたり、自虐的であったり、マイペースすぎたりで、相手の心に不快感を残しがちです。しかも本人はそれに気付いてないこともあるのです。このことは自分で少し意識して話していると自然に気付くはずですから、日頃から同年代との会話を心がけておいてほしいと思います。これは保護者の直接拘れることではありませんが、横の関係性を構築しやすい環境づくり、たとえば、友人を自宅に招きやすいようにしてあげるなどを心掛けられたらいいでしょうか。

わたしも、今、この年になり、育児の方向性が見当がなんとなくつく親になったかな、と思いますが、わが子はもう社会人。時すでに遅し、です。人生、子育てはやりなおしがききません。相談者の場合はまだ数年ありますので、頑張りがいもあるというものです(続く)。

このコーナーでは読者からの相談を受け付けています。お気軽に下記のアドレスへご連絡下さい。kitaokat@nbu.ac.jp

TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY 2016 OPEN CAMPUS 7/10(日)・8/6(土)・8/21(日) 時間 10:00 ~ 15:30 場所 泉ヶ丘キャンパス 予約不要・無料送迎バス運行・オリジナルグッズプレゼント・学食無料ランチ プログラム: ●大学概要説明 ●入試説明 ●体験講義 ●キャンパスツアー ●学生トーク ●インターネット出願説明 ●学科イベント ●個別相談 受験生 お役立ち講座 7/10(日) 知って納得! 受験生の保護者のための進学マネープラン講座 8/21(日) 今からでも間に合う! 面接対策講座

16歳からの大学論

京都大学 学際融合教育研究推進センター 准教授 宮野 公樹先生

Profile

1973年石川県生まれ。2010~14年に文部科学省研究振興局学術調査官も兼任。2011~2014年総長学事補佐。専門は学問論、大学論、政策科学。南部陽一郎研究奨励賞、日本金属学会論文賞他。著書に「研究を深める5つの問い」講談社など。

第5回 「大学は学問をやる場所」について

前回、「大学は学問をやる場所です。何のために大学に行くか、という答えにはこの短い一言でとります」と書きました。実はこのたった11文字の文は、極めて根深い議論の出発点でもあります。議論のポイントは《大学》、そして《学問》というそれぞれの言葉の「意味するもの」です。

まず、《大学》について述べますが、大学とは何か?と問われたら、みなさんはどのように答えますか? 実はこれは一言では答えられない難しい問題なのです。

今日、大学の事態について詳しく見てみると、それは多種多様です。国公立の違いはもとより、総合大学か単科大学か、医学部が有るか無いか、さらには、短期大学や女子大学、地方が都市かといった違いもあります。また、大学院の有無、しかも修士号だけでなく博士号を取得できるかどうか、また法科大学院や経営管理といった高度専門職学位を授与する専門職大学院というものもあります。平成27年4月時点で、我が国の大学数は775校(国立86校、公立86校、私立603校)。これらの大学では当然ながら様々な研究、様々な人材育成が行われており、10年以上も前に文科省が掲げた「個性が輝く大学」という大学改革方針が身を結んでいるとも言えるのではないのでしょうか。

そのため、「大学に行く(あるいは行った)」といっても、「それは、どんな大学に?」と質問を続け

ない限り、あまり意味はありません。「大学」には、共通点がほとんどないのです。「いやいや、入学して一定の課程を修めて学位、卒業証書もらうという点ではどこも同じでしょ」と思われるかもしれませんが、ここで私がみなさんに問いたいのは、学位取得の「目的」です。

昨今、大学の入学案内をはじめとする広報媒体を調べると、専門的な知識が身につくことをアピールするところや教養の修得をアピールするところ、徹底的に就職に有利であることや資格取得をウリにするところなど、善し悪しは別としてそのあり方は多種多様です。いかに大学とは何か?という質問に答えるのが簡単ではないかよくわかるのではないのでしょうか。

ここで一度、歴史的な観点からも大学を考えてみましょう。そのためにまず、近代の大学の祖といわれる教育改革者で言語学者のドイツ人ヴィルヘルム・フォン・フンボルト(1767~1835年)が、タイムスリップして現在に降り立ったとしましょう。我が国の大学の事態を目にした彼はどう言うか。きっと「こ、これらが大学なのか」と言うに違いありません。

フンボルトが構想した「近代の大学」とは、真理追究、人間精神の完成のための純然たる学問の場であり、学問を通じた育人(教育)と文化の復興により、国の真なる力、基盤的な力を増加させるという役割を担ったものでした。大学は何

国際教育学会 (ISE) 公開シンポジウム 教育を科学する 9月3日(土) 京都大学時計台記念館国際交流ホールI 入場無料 12:45 ~ 13:45 第一部: 「教育への挑戦」 奥村聡(一般社団法人CCCプロジェクト代表理事) 「静岡県中部5市2町連携日本オーストラリア間教育文化交流および国際教育プログラム実施に関する報告2016」 川越栄子(神戸女学院大学) 「神戸の魅力が社会へ伝える取組について」 平井正則(能谷大学付属平安中学校) 「教員の自律的参画と授業改善を志向するカリキュラム・マネジメントの試み」 13:45 ~ 14:50 第二部: 「教育の本質に迫る」 武田泉 (University of California, San Diego, U.S.A.), Joseph M. Fedrow (Yukawa Institute for Theoretical Physics) 「アメリカでの日本語教育現場から考える教育の本質とは」 Joseph M. Fedrow (Yukawa Institute for Theoretical Physics) 「Black holes for all: observing gravitational waves in the classroom」 磯辺菜々(京都大学大学院教育学研究科), 村瀬雅俊(京都大学基礎物理学研究所), 村瀬智子(日本赤十字豊田看護大学) 「絵本は「ともだち関係」をどう教えるか」 村瀬偉紀(東京大学大気海洋研究所), 村瀬雅俊(京都大学基礎物理学研究所), 村瀬智子(日本赤十字豊田看護大学) 「バドックスへの挑戦—教えられない事柄を学ぶには」 村瀬智子(日本赤十字豊田看護大学), 村瀬雅俊(京都大学基礎物理学研究所) 「失敗から学ぶ教育方法の開発」 14:50 ~ 18:15 第三部: 「子育てと能力開発」 中尾達馬(琉球大学教育学部) 「幼児体験と成人の心理」 西村和雄(国際教育学会会長・神戸大学), 八木匡(同志社大学) 「子育てタイプと社会的成功」 遠田恭平(大阪市立阪南小学校) 「自学自習で伸ばす学力」 森田康夫(東北大学名誉教授) 「日本の大学進学率はどれくらいが良いのか?」 ハネル・ディスカッション 「子育て・教育が育てる成人の能力」 モデレーター: 八木匡(同志社大学経済学部) パネリスト: 西村和雄(国際教育学会会長・神戸大学) 藤川三千代(聖ヨゼフ医療福祉センター) 中尾達馬(琉球大学教育学部) 村瀬智子(日本赤十字豊田看護大学) 大野照文(三重県立博物館館長) 共催: 国際教育学会 (ISE), 神戸大学経済経営研究所<sup>1</sup>, 京都大学経済研究所, 京都大学基礎物理学研究所<sup>2</sup>, 京都大学統合複雑系科学国際研究ユニット, 同志社大学ライフリスクス研究センター<sup>3</sup>, <sup>1</sup>科学研究費助成事業154405729および基盤B16403398, <sup>2</sup>京都大学未来創造学国際研究ユニット, <sup>3</sup>生体脳科学研究センター 参加申込み: 下記のいずれかの方法でお申し込みください。 ①参加申し込みフォーム http://www.gsee-kyoto.kier.kyoto-u.ac.jp/ISE/ ②LINEシンポジウムを覗いて、匿名(有料)で連絡先をお書き添えの上、メール (ise@sf-npo.net) または FAX (075-753-7157)

# 目指せ！生活・仕事のゼネラリスト、食のスペシャリスト

## 今なぜ、都市生活学科か

都市生活学とは、文字通り都市化された社会で自立して、生活していくのに必要な知識やスキル、資格等を身につける学問で、母体である生活学が根系であるのに対し、文系、主に社会科学系が中心になります。身近な生活に目を向け、幅広い知識・スキルを身につける学びをベースに、生活マネジメントから、起業や会社の管理職となるのに求められる実践力、資格を身につけるのが目的です。そんな活力のある女子を育てるのが女子大の使命ですが、幸い本学は教職員組織において女性管理職の割合が30%を超える関西では数少ない大学ですから、ロールモデルを示すこともできます。

### 都市生活専修

都市生活学科の2つの専修のうち、都市生活専修に特徴的なのが、ファイナンシャル・プランナー養成科目です。生活設計に欠かせない預金や保険をはじめ、金融やファイナンス、さらには遺産相続などの知識を身につけることによって、金融業界への就職にも活かせると思います。

私が昨年行った奨学金の日米比較調査<sup>※1</sup>では、残念ながらアメリカよりも、パーソナルファイナンスに対する意識はかなり低いのです。日本では中学、高校、さらには大学時代において、先を見通した生活設計を考えた機会があまりありません。特に女子は奨学金の返還不能者が多いことに表れているように、結婚後の状況の変化で経済的に困窮するようになることも少なくありません。どんな状況においても様々な選択ができるようスキルを身につけるとともに、パーソナルファイナンスについても、神戸な

### 食ビジネス専修

本学が強みを発揮できる衣食住の中で、もっとも力を入れようと考えたのが、食の分野です。食ビジネス専修では食をベースにした生活関連産業のスペシャリスト養成を目指します。

### 食ビジネス専修

具体的には、神戸ならではの製パンや製菓

### 食ビジネス専修

また企業と連携を

### 食ビジネス専修

と



神戸松蔭女子学院大学 副学長  
人間科学部生活学科 教授  
竹田 美知先生

**Profile**  
奈良女子大学大学院文学研究科社会学専攻修士課程修了。奈良女子大学家政学部生活経営学科助手、大阪府大規模小売店舗立地審議会委員、奈良県「地域の教育力」再生委員会委員を歴任。専門は家族社会学。愛媛県立今治高等学校出身。

※1 「教育期から労働期への移行段階における若年女性の自立と家族資本-日米比較調査(2015)-」大学生の生活環境と将来設計調査報告書(2015)

※2 公益財団法人神戸市産業振興財団が認定する全国的にも通用するハイレベルの技術・技能を持つ人。平成5年から始まった制度。

※3 第一次産業である農業(生産を、加工などの第二次産業、流通の第三次産業を一貫して行うこと。1+2+3で、イコール(第六次)だといふ造語。1990年代後半、東京大学名誉教授で、当時日本女子大学教授だった今村奈良臣先生により提唱された。

※4 公益社団法人日本フードスペシャリスト協会の認定する大学、短大で「食」に関する総合的、体系的な知識・技術を身につける(21単位)ことで資格認定試験の受験資格が与えられる。専門フードスペシャリストには食品開発と食品流通・サービスの2つがある。

※5 中山福穂

※6 o.p.b.l.: Problem-Based Learning。またはProject Based Learning。問題解決型学習。または課題解決型学習と呼ばれる。



①実際に農業も体験する。



②JR西日本による「ユニバーシティ・カレッジ南九州」で最優秀賞を受賞。他に「北陸カレッジ」での実績もある。



「ユニバーシティ・カレッジ南九州」報告会で「くまモン」駅弁を提案、商品化された。



③「KOBE にさんがろく」PROJECTでグランプリを獲得。対象となったトマトのヘタで作ったアクセサリ。実際に販売もされた。

深めるのも大きな特徴です。すでに前身の都市生活専攻では、JR西日本や地方自治体などが主催する学生アイデアコンテストなどで最優秀賞を受賞するなどの実績(写真②、③)があります。食ビジネス専修ではさらに、調理器具や生活雑貨などを扱う商社<sup>※5</sup>とも産学連携協定を結んでいます。将来のユーザーである若い女性のニーズを先取りし、そのアイデアを製品作りに活かしたいという企業側のニーズと、インターンシップやPBL<sup>※6</sup>、アクティブラーニングの機会を増やしたという大学のニーズが合致したものです。

2015年4月に併設したのもその一つ。2008年に開設した子ども発達学科の実習先や就職先という位置付けだけではなく、卒業生の子育て支援も視野に入れていきます。今後はさらに、卒業生や地域の方が学ぶ機会も整えていきたいと考えています。

# 魅せる 咲かせる 輝かせる

つぼみだった私が花開く

2017年4月 新学科「都市生活学科」「食物栄養学科」開設

夏のオープンキャンパス

7/17(日)・7/24(日)・8/7(日)

8/28(日)・9/11(日) 各日 10:00~15:00 (14:30受付終了)

---

人間科学部

都市生活学科(都市生活専修、食ビジネス専修)  
食物栄養学科(管理栄養士養成課程)  
心理学科  
ファッション・ハウジングデザイン学科  
子ども発達学科(幼・小教員養成課程)[保育士養成課程]

---

文学部

英語学科(英語プロフェッショナル専修、グローバルコミュニケーション専修)  
日本語日本文学学科(現代日本語専修、日本文化専修)  
総合文芸学科

## 神戸松蔭 女子学院大学

〒657-0015 神戸市灘区篠原伯母野山町1丁目2-1 <http://www.shoin.ac.jp/>



# 地域、人間、メディア、健康スポーツをキーワードに 現代社会学部の課題解決について考え、その変革に挑む

1965年、日本の大学の多くが、学生運動の嵐に揺れる中、新しい時代の大学の形を求めて設立された京都産業大学。当時としては画期的な産学連携を掲げ、経済学部と理学部の2学部からスタート。経済学部と理学部との連携、実社会に役立つ経済学、経営の合理化のためのコンピュータの活用など、学際性を重んじ課題解決型の学問を目指す姿勢は、今日、日本の大学が追い求める改革像を先取りしたものであります。それから51年、9番目の学部として、来春開設を予定しているのが、その名も『現代社会学部』。京都産業大学の次の50年の試金石ともなるその取組の概要を紹介します。

## 今なぜ 現代社会学部なのか

グローバル化による国際競争の激化と少子高齢化による国内市場の縮小は、日本の産業・社会に大きな影を落としています。また世界に目を移せば人口爆発、地球環境問題などの難問が山積し、私たちに今、それを克服するための新しいパラダイムへの意識変革と、その実現のための行動力、実践力が求められています。

## 新学部の概要

学科は現代社会学科と健康スポーツ社会学科の2学科。定員は前者が300名、後者が100名を予定。現代社会学科には、地域社会学、人間社会学、メディア社会学の3コースを設置します。

このような社会からの要請に對して、社会へ人材を送り出す大学はどう応えられるか。技術革新が期待される理系だけでなく、人文・社会科学系においても、イノベーション創出に求められる発想力や実践力を、いかに育てるかが求められています。

こうした中、来春開設を予定している現代社会学部は、「当たり前を見直し」社会で活躍する人材、その変革に貢献する人材の育成を目指します。「学ぶのではなく、作りたい社会を実現する」を目的として、現代

**現代社会学部**  
(入学定員300名)

- 地域社会学コース
- 人間社会学コース
- メディア社会学コース

**健康スポーツ社会学科**  
(入学定員100名)

※2017年4月学部新設(設置申請中:内容は予定であり、変更が生じる場合があります。)

社会のもつ様々な課題を「地域」「人間」「メディア」「健康スポーツ」の切り口からアプローチし、その解決方法について考え、あわせて解決のための実践方法についても学びます。

## 人と人、知識と実践を結ぶ画期的な学び

現代社会学部の学びの最大の特徴は、「何を学ぶかではなく、何を学ばせたいかで学びを選ぶ」と、つまり目標や課題を決め、その達成や解決に必要なことを学んでいく点です。近年は、このようなフィードバック型、目的志向型の考え方は、もの作りの現場や社会政策、教育現場でも取り入れられるようになりまし

「人間」「メディア」「健康スポーツ」の切り口からアプローチし、その解決方法について考え、あわせて解決のための実践方法についても学びます。

少子高齢化、ジェンダー、ワークライフバランス、心の健康などについて学びます。卒業後は「人間関係を基盤に社会を変えるキーパーソン」として、男女の役割に制度面から挑む自治体の政策担当者、ワークライフバランスを実現する人事・労務担当者などを目指します。

メディア社会学コースでは、「コミュニケーションのこれかに挑む」をテーマに、例えばメディアビジネスの現状、映像と人間社会の関わり、近年、成長著しいSNS、アニメなどのポップカルチャーなどについて学びます。卒業後は「メディアを変え社会を変えるキーパーソン」として、企業や自治体のブランドを向上させる広報担当者、本質を探り、より効果的に伝えるジャーナリストなどを目指します。

健康スポーツ社会学科では、地域を活性化させるスポーツ指導者育成や地域づくりと共存する健康づくりの発信地を目指す「健康マネジメント分野」と、指導者の育成やブレイヤーの発掘・育成を通じて社会へ還元



解放感あふれる新校舎が完成



ディスカッションスペースも充実した新校舎

が、これまでの大学教育ではあまり見られなかった新学部の新しい試みです。

それを最も特徴づけるのが、課題解決型の演習。これには分野横断型プロジェクト演習と分野特化型演習の2種類があり、どちらかを選択します。

## 分野横断型プロジェクト演習

分野横断型プロジェクト演習は、所属する学科、コースにかかわらず、さまざまな専門性を持つ仲間が集まり、互いの視点を共有し、刺激し合い社会の課題に取り組みというもので、長期間、国内外のフィールドで、企業や団体等と連携しながら、共にプロジェクトを遂行します。演習として現在構想しているのは以下の6つです。

- ① 京都府北部を、世界から人が集まる地域モデルに！
  - ② 「移住」という人口移動で日本を変えよう、社会を変えよう。
  - ③ 人を集め、動かすミュージアムで地域を再構築！
  - ④ 健康イベントで世界を変える
  - ⑤ 新たなワークスタイルを世界の人々と話し合いながら生み出す。
  - ⑥ パートナーは世界中！国境を越え、社会を変えよう。
- ① 京都府北部を、世界から人が集まる地域モデルに！
- 地方都市・農村・山村・漁村などさまざまなモデルが集まる京都府北部。現地の人々と意見を交わしながら課題を探り、すべての産業と連携を図ることで、各地の特性を活かした地域活性化と北部全体の地域振興について考え、それを実現する。
- ② 「移住」という人口移動で日本を変えよう、社会を変えよう。
- ベトナムなどをフィールドとして、現地調査だけでなく、現地大学生とも協働して、グローバルな視点から地球課題の解決を、実践を通じて図る。
- ③ 人を集め、動かすミュージアムで地域を再構築！
- ミュージアム来館者の行動調査を通じ、マンガなどポピュラー・カルチャーの持つ、人の関心を惹き、人を動かし、感動を共有させる力について探り、人をつなぐポピュラー・メディア、これまでになかった街づくりなどについて考え、提案する。
- ④ 健康イベントで世界を変える
- 瀬戸内海の島の自治体と連携し、観光だけでなく、自然の癒やしや温泉などを活用したヘルスツーリズムによる地域づくりについて考え、実践する。
- ⑤ 新たなワークスタイルを世界の人々と話し合いながら生み出す。
- その知識を活用してのグループワークやグループ討論などのアクティブラーニングを通じて、社会学の視点や考え方をさらに深めます。加えて『現代社会の諸問題』では、実社会の課題や事例を学んで関心領域を広げます。「基盤科目」では社会調査の分析手法を学んだり、英語で社会学を学びます。また、独自の「リーダーシップ科目」を開設するのも大きな特徴です。仲間と共に社会を変えていくリーダーシップを身につけるためのもの、専門性と関連した就業力を身につけるとともに、社会で活躍するリーダーからリーダーシップのあり方を実践的に学びます。
- ⑥ パートナーは世界中！国境を越え、社会を変えよう。
- 51年前、「将来の社会を担って立つ人材の育成」を建学の精神として設立された京都産業大学。その伝統を、現代社会という新しい衣でまとった新学部注目です。

# 現代社会学部 2017年4月誕生

現代社会学科 健康スポーツ社会学科

オープンキャンパス  
8/6(土)・7(日)・20(土) 9/11(日)

むすんで、うみだす。

**京都産業大学**

入学センター 〒603-8555 京都市北区上賀茂本山 TEL.075-705-1437  
http://sgc.kyoto-su.ac.jp

◆経済学部 ◆経営学部 ◆法学部 ◆現代社会学部 ◆外国語学部  
◆文化学部 ◆理学部 ◆コンピュータ理工学部 ◆総合生命科学部

※2017年4月学部新設(設置申請中:内容は予定であり、変更が生じる場合があります。)

視点を  
変えれば、  
世界は  
変わる。

2017年4月、京都産業大学に現代社会学部が誕生します。  
現代社会学部で育てるのは、「社会を変える、社会を創る」人です。  
今の社会に疑問を感じていたり、社会を変えることに  
チャレンジしてみたい方々にぜひ学んでほしいと思います。  
カリキュラムにおいては、現実の社会でリアルな課題を発見し、  
その課題解決に挑戦する「課題解決型の学習」を提供していく予定です。  
本学部では座学(学習知)だけでなく、体験による学び(体験知)を重要視し、  
さらに高次の能力(統合知)へと発展させて、  
新しい社会やしくみの創造につながる力を育てます。

熊本地震からの復興、熊本大学が広報キャンペーン開始

熊本大学は、4月の熊本地震からの大学の復興状況を情報発信する大学復興広報キャンペーンを始め...



熊本大学によると、大学復興広報キャンペーンは2017年5月末までを期間に、情報発信を続ける一方、復興パネル展を随時開催、地震から1年後をめどに冊子を作製する計画。熊本大学であった記者会見では、原田学長らがキャンパスや学生用住宅の被災状況、学生、教職員の負傷者数を報告するとともに、授業再開までの状況や被災学生への支援、医学部付属病院での患者受け入れ、知事要請に基づ

く医師派遣などについて詳しく説明した。さらに、原田学長をリーダーとする「熊本復興支援プロジェクト」を大学内に設置したことを明らかにし、今後推進する震災復興デザインプロジェクト、地域医療支援プロジェクトなど7つのプロジェクトの概要や、最も被害が大きかった益城町の将来の姿を検討する街づくり拠点設置についても報告した。

学生が外国人ボランティアとサマースクール運営 明星大学

明星大学(東京都日野市)国際コミュニケーション学科では夏休み中の1週間、学生と外国人ボランティアが協力し、近隣の中学生たち120名を対象に英語と中国語を教える「明星サマースクール」を開講する。

は、机に向かって勉強するというよりは、ゲーム、歌、会話などのアクティビティを通して楽しみながら学ぶもので、子どもたちが苦手意識を持たずに語学に親しむことを目的としている。UnitチームとTeachingチームの2チームで構成され、Unitチームは広報や企画運営を担当し、Teachingチームは授業で取り扱うトピックスや考え方を、どんな文章や会話を子どもたちに教えるかを担当する。



熊本地震は地震の影響も含め、69人の死者と1人の行方不明者、7,500戸余りの全壊家屋を出したが、熊本大学でも学生97人、教職員11人の重軽傷者、工学部1号棟など5棟の立ち入り禁止建物、2,317件の設備損壊があり、5月9日まで授業を休止していた。

これまで運営に参加した学生の多くが、「大学で得た財産は？」と訊かれたら、「サマースクール」と答えるほど、貴重な経験になっているという。外国人ボランティアとの授業案の打ち合わせや練習など、さまざまな意思決定や問題解決をしながらプロジェクトを運営する。

九州大学森田教授の研究グループが発見した新元素「ニホニウム」、名称案の意見公募始まる

九州大学大学院理学研究物理物理学部門教授で、理化学研究所仁科加速器研究センターグループディレクターの森田浩介教授を中心とする研究グループが、重イオン線形加速器を用いて2004年、初めて合成に成功した113番元素の名称案「ニホニウム」(元素記号案「Nh»)について、一般から意見を募集するパブリックレビューが始まった。5カ月間意見を集め、正式な新元素名と元素記号名を決める。新元素の命名はアジアで初めてになる。



期日前投票所の設置など、学生による提案をまとめている様子

発見に成功した例はない。国際純正・応用化学連合が最終決定すれば、周期表の中に日本発の元素名が記されることになる。森田ディレクターは「この元素発見を機に科学に興味を持ってくられる人が1人でも増えたらありがたい」、理研の松本紘理事長は「今後、113番元素の人工合成研究が発展し、未知の超重元素が長い寿命を持つようになることを期待する」とのコメントを発表した。

2015年末に日本が命名権を獲得、理研が名称案「ニホニウム」(元素記号案「Nh»)と決め、2016年3月に国際純正・応用化学連合へ提案した。国際純正・応用化学連合のウェブサイトに名称案と元素記号案が掲載されたのに伴い、日本化学会命名法専門委員会に日本名「ニホニウム」を提案している。

18歳選挙権の高校生向け教材をネットに公開 淑徳大学

淑徳大学(千葉県千葉市)コミュニケーション政策部の矢尾板俊平研究室は、選挙権年齢の18歳以上への引き下げを受け、主に高校生向けの「主権者教育」の教材を独自に作成。テキストをインター

ネット上で公開している。教材は、授業で活用できるワークシート形式になっており、学生自ら現代社会の問題を発見し、考え、よい「答え」を見つける、という流れになっている。また、教員が実際の授業で活用することを意識し、50分版と110分版の「ワークショップ」の進め方「マニユアルや、学習成果を測定するための採点表」「ルーブリック」も用意。採点表は、「データを読み解く力」「解決策の提案力」「プレゼンテーション力」など6分野の評価シートがあり、終了後に自分だけでなくほかの学生についても記入できる。自他の評価の違いが分かり、改善すべき点の分かる、回数すくなるほか、回数を重ねれば成長の有無も見えろといった仕組みだ。

選挙権年齢の18歳以上への引き下げは、昨年2016年6月の公職選挙法改正で決まり、今夏の参院選で適用される。文部科学省と総務省は昨年、ダイバートや模擬選挙のやり方などを盛り込んだ副教材を作成し、全国の高校に配布しているが、矢尾板准教授は学校によってはその教材通りにやるのは難しいケースもあるのではと考え、学生らのアイデアも借りながら、より使いやすいテキストの作成に取り組んだ。

なお、テキストは「ワークショップ」形式で進めていくことを想定した教材であり、日程調整ができれば、出前講義としてファシリテーターを大学から派遣することも可能だという。

世界大学ランキング アジア第1位シンガポール国立大学、東京大学は13位

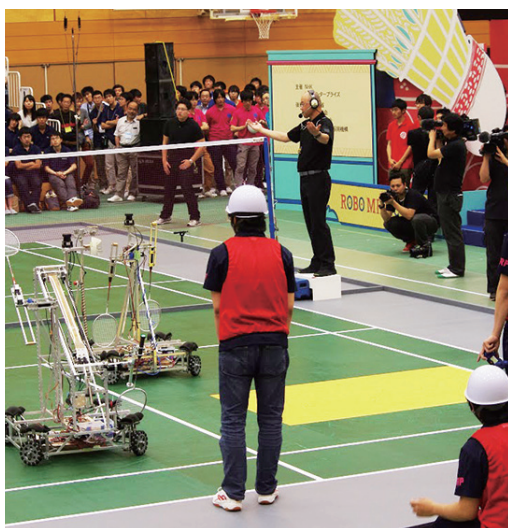
英国の世界大学評価機関「Quacquarelli Symonds(クアックアアレルリ・シモンズ)」は、現地時間の2016年6月13日、地域別QS世界大学ランキング「QS World University Rankings by Region 2016」を発表した。アジア地域ナンバー1



はシンガポール国立大学、国内では東京大学がトップだった。

地域別QS世界大学ランキングは、「学生1人あたりの教員数」「研究者からの評価」「外国人教員比率」「留学生比率」「教員1人あたりの論文引用数」など7項目で評価した総合点の上位350大学をランキングしたもの。今回のランキングには、大学の教育の質を評価するため、博士号を持つ教員数も評価基準に加わえられた。

- (93・3点) 地域別QS世界大学ランキングはアジア地域のほか、ラテンアメリカ、アラブ、ECCA(東ヨーロッパ・中央アジア)、BRICSにわかれていた。ランキングについての詳細は「Quacquarelli Symonds」のWebサイトで閲覧できる。
- 地域別QS世界大学ランキング2016アジア地域
- 1位 シンガポール国立大学
  - 2位 香港大学
  - 3位 南洋理工大学
  - 4位 香港科技大学
  - 5位 清華大学(中国)
  - 6位 韓国科学技術院
  - 7位 香港城市大学
  - 8位 香港中文大学
  - 9位 北京大学
  - 10位 ソウル国立大学



**工学院大学、「NHK学生ロボコン」9年連続本戦出場決定**

工学院大学のロボットプロジェクト「KRP」は、「NHK学生ロボコン2016」の最終審査を通過し、9年連続の本戦出場を果たした。

全国の大学・高等専門学校などの学生が参加するロボットコンテスト「NHK学生ロボコン」。優勝チームはタイ・バンコクで行われる世界大会「ABUアジア・太平洋ロボットコンテスト」へ日本代表として出場することになる。

9年連続で本選への出場を果たした工学院大学のKRPは、ロボット制作を軸とし、2000年に始動した工学院大学の学生プロジェクト「NHKロボコン」への出場および日本代表として世界大会への出場を目標に活動している。ロボットのアイデアを出す段階から制作までの全ての工程を学生が行い、ロボット製作に関する技術を基礎から学べるほか、チームでロボットを制作していく際の製作のスケジュール管理や予算管理、チームビルディングなども学生自身で行う。この実践型のロボット制作における総合力が、9年連続本選出場の原動力となっている。

ペラを取り付けたチームが勝ちとなる。この提示された課題において、タスクを完了させる確実性、アイデアのユニークさ、今後の伸びしろを基準に書類選考、第1次・第2次ビデオ審査が行われ、工学院大学など24チームが選ばれた。

**最大約500万円、返済不要の奨学金制度を2017年度よりスタート 東京福祉大学**

東京福祉大学では、2017年度より奨学金制度を大幅に拡大することを発表した。

東京福祉大学が、2017年4月入学生を対象に、2017年度から導入する奨学金制度は2つ。ひとつは、「Special奨学生入試」。これは、学生への経済的な援助だけでなく、将来社会で活躍できる優秀な人材の養成をめざすことを目的としている。

AO入試・推薦入試・一般教科型(一般入試)のそれぞれにSpecial奨学生枠が設けられ、上位合格者の授業料・施設設備費が4年間(112万5000円×4年間+450万円)免除される。返還不要で、採用予定数は50名。

Special奨学生はハーバード大学でのアメリカ夏期短期研修や韓国秋期短期留学、ベトナム冬期短期留学に通常の費用の半額で参加することもできる。

ふたつめの「入学前予約型奨学金制度」は、年間授業料の半額相当402,500円が4年間免除される制度。返済不要で、採用予定数は20名。申請資格は以下のとおり。

・出願者世帯の2015年(2015年1月)〜2015年12月の年間収入を合算した金額が500万円以下(給与・年金収入金額)であり、当該事実を証明できる公的書類を提出できる者。

・東京福祉大学への入学を強く希望し、2017年度の入学試験(AO入試1期、推薦入試1期、指定校推薦入試1期、一般入試)を受験する者(短期大学部除く)。

**ハイレベル中高生向け、科学技術人材育成プログラム募集 筑波大学**



8月までが受講期間となる。

筑波大学によると、募集されるコースは自主研究をしている生徒を対象としたスーパーサイエンス、科学技術オリエンピックをを目指す生徒が対象の科学トッププリーダ、今は自主研究をしていないが、科学に興味を持つ生徒を対象としたチャレンジの3つ。

スーパーサイエンスと科学トッププリーダは各30名、チャレンジは若干名。2カ月に1回程度、筑波大学で講義がある以外は、受講生1人に教員、大学院生各1人がつき、オンラインでサポートする。参加費は無料。筑波大学までの交通費は自己負担となる。海外派遣の場合、現地までの航空券、宿泊費は大学側が負担する。

筑波大学は科学技術振興機構から2014年度のグローバルサイエンスキャンパスに選ばれ、未来を創る科学技術人材育成プログラムを始めた。受講生は国内外の科学コンテストで高い実績を上げているという。

筑波大学は科学技術振興機構から2014年度のグローバルサイエンスキャンパスに選ばれ、未来を創る科学技術人材育成プログラムを始めた。受講生は国内外の科学コンテストで高い実績を上げているという。

大学ジャーナル UNIVERSITY JOURNAL ONLINE

その他の詳しい大学関連ニュースは @univjournal

大学ジャーナルオンライン SEARCH

2020に向けて②

次期学習指導要領の実施を踏まえた上でとされるが、各大学の推薦入試や一般入試では、今回の一連の改革案を可能な限り盛り込むこともされている。2020年への足音が聞こえる中、未来へ向けての学びのヒントを識者にお聞きする。

いつか見た景色

「世界の先進国では今、人の能力を多面的に図ろうという流れになっている。またそもそも問題解決には答えが一義的に定まるものと、取り組むうちに解がいくつが出てくるものがある。そのため答えが一義的に定まるものしか出題できないマークシート方式だけで大学入学者選抜の共通一次試験をやろうとするのは時代遅れ。論述式も取り入れるべきだ」と参考人として呼ばれた衆議院文教委員会で私はこう話しました。今からおよそ40年前、1977年(昭和52年)3月16日のことです。

1975年、過度の受験競争を緩和し、受験生を難問、奇問対策から解放しようと大学入学希望者のための共通テストの導入と、その設計、実施を担う大学入試センターの開設(1977年)が決まりました。衆議院文教委員会でそれに関与し、専門家として意見を聞くことになり、当時、国立教育研究所(現・国立教育政策研究所)で学力の測定や評価方法を研究していた私にも声がかかったのです。私はアメリカのSAT(Scholastic Assessment Test: 大学進学適性試験\*)が二種類のうちのひとつで記述式を取り入れると公表していること、先進国の間では、1960年代には創造性などについてのギルフォード理論\*\*が一世を風靡するなど、学力(能力)を多面的に測定しようという流れになっていくことを知っていました。それから、原理的な検証もなしに、利便性だけですべてマークシートにすることを、国全体の知的レベルを下げることにつながると反対していました。私の参考人としての陳述内容を事前に察知した文部省幹部は、直轄研究所の職員が国のやろうとすることに疑問を表明することは困ると、当時の平塚益徳所長のところに来られたようですが、平塚所長は梶田は政治的な文脈からではなく、純粹にテストや評価についての研究に基づいて意見表明するのだからと許可してくれました。

私は1977年に、心理学で博士号を貰った直後、シカゴ大学のブルーム教授の下に行つて、形成的評価やマスタリー・ラーニング、教育目標のタキソノミー(Taxonomy: 分類体系)について学びました。特に、思考力や問題解決力の中身と測定方法については、タキソノミーが良い勉強になりました。今ではSAT-ISA(Program for International Student Assessment: OECD生徒の学習到達度調査)型学力が問題にされ、この面についていろいろ議論されるようになりました。当時、日本ではどういった研究をする人はほとんどいなかったと思います。一方、アメリカやヨーロッパではコンピテンシー(competency\*)などの概念に基づいて人間の能力を何通りにも分け、それぞれの面から多面的に評価するのが当たり前になってきていました。SATの記述式もそうした流れを受けてのものでした。

1979年、マークシート方式による共通一次試験が始まり、1990年にはその後継となる大学入試センター試験がスタートしました。しかしじきに新たな問題も出てきました。そもそも共通一次試験も大学入試センター試験も、大学で学ぶために必要な各教科の基礎知識を測るもので、各大学は個別に二次試験を行って、基礎知識にプラスして自分たちの求める資質能力が備わっているかどうかを把握して学生を選抜することになっていました。そのため、毎年、作問にはベストを尽くす。またクリエイティブティティのある学生を取りたい大学では、難問、奇問を出す場合もある。

ところが共通一次試験の導入により、大学独自の試験の軽量化を求めている。結局は各大学での工夫や努力が十分でなくなり、どの大学も共通一次に依存するようになってしまいました。このため、単一の尺度の下での一点を争う熾烈な競争の場ともなり、それが今回の廃止への一つの要因にもなりました。昨年末の高大システム改革会議は、大学入試希望者テスト(仮称)での記述式の導入で揺れましたが、私には40年前の経験が二重写しに見えました。専門家ではない人が掲げるエキセントリックな主張をマスコミが煽るといって、図式も当時のままです。またクリエイティブティティのある学生を取りたい大学では、難問、奇問を出す場合もある。

ところが共通一次試験の導入により、大学独自の試験の軽量化を求めている。結局は各大学での工夫や努力が十分でなくなり、どの大学も共通一次に依存するようになってしまいました。このため、単一の尺度の下での一点を争う熾烈な競争の場ともなり、それが今回の廃止への一つの要因にもなりました。昨年末の高大システム改革会議は、大学入試希望者テスト(仮称)での記述式の導入で揺れましたが、私には40年前の経験が二重写しに見えました。専門家ではない人が掲げるエキセントリックな主張をマスコミが煽るといって、図式も当時のままです。またクリエイティブティティのある学生を取りたい大学では、難問、奇問を出す場合もある。

ところが共通一次試験の導入により、大学独自の試験の軽量化を求めている。結局は各大学での工夫や努力が十分でなくなり、どの大学も共通一次に依存するようになってしまいました。このため、単一の尺度の下での一点を争う熾烈な競争の場ともなり、それが今回の廃止への一つの要因にもなりました。昨年末の高大システム改革会議は、大学入試希望者テスト(仮称)での記述式の導入で揺れましたが、私には40年前の経験が二重写しに見えました。専門家ではない人が掲げるエキセントリックな主張をマスコミが煽るといって、図式も当時のままです。またクリエイティブティティのある学生を取りたい大学では、難問、奇問を出す場合もある。

ところが共通一次試験の導入により、大学独自の試験の軽量化を求めている。結局は各大学での工夫や努力が十分でなくなり、どの大学も共通一次に依存するようになってしまいました。このため、単一の尺度の下での一点を争う熾烈な競争の場ともなり、それが今回の廃止への一つの要因にもなりました。昨年末の高大システム改革会議は、大学入試希望者テスト(仮称)での記述式の導入で揺れましたが、私には40年前の経験が二重写しに見えました。専門家ではない人が掲げるエキセントリックな主張をマスコミが煽るといって、図式も当時のままです。またクリエイティブティティのある学生を取りたい大学では、難問、奇問を出す場合もある。

ところが共通一次試験の導入により、大学独自の試験の軽量化を求めている。結局は各大学での工夫や努力が十分でなくなり、どの大学も共通一次に依存するようになってしまいました。このため、単一の尺度の下での一点を争う熾烈な競争の場ともなり、それが今回の廃止への一つの要因にもなりました。昨年末の高大システム改革会議は、大学入試希望者テスト(仮称)での記述式の導入で揺れましたが、私には40年前の経験が二重写しに見えました。専門家ではない人が掲げるエキセントリックな主張をマスコミが煽るといって、図式も当時のままです。またクリエイティブティティのある学生を取りたい大学では、難問、奇問を出す場合もある。

ところが共通一次試験の導入により、大学独自の試験の軽量化を求めている。結局は各大学での工夫や努力が十分でなくなり、どの大学も共通一次に依存するようになってしまいました。このため、単一の尺度の下での一点を争う熾烈な競争の場ともなり、それが今回の廃止への一つの要因にもなりました。昨年末の高大システム改革会議は、大学入試希望者テスト(仮称)での記述式の導入で揺れましたが、私には40年前の経験が二重写しに見えました。専門家ではない人が掲げるエキセントリックな主張をマスコミが煽るといって、図式も当時のままです。またクリエイティブティティのある学生を取りたい大学では、難問、奇問を出す場合もある。

ところが共通一次試験の導入により、大学独自の試験の軽量化を求めている。結局は各大学での工夫や努力が十分でなくなり、どの大学も共通一次に依存するようになってしまいました。このため、単一の尺度の下での一点を争う熾烈な競争の場ともなり、それが今回の廃止への一つの要因にもなりました。昨年末の高大システム改革会議は、大学入試希望者テスト(仮称)での記述式の導入で揺れましたが、私には40年前の経験が二重写しに見えました。専門家ではない人が掲げるエキセントリックな主張をマスコミが煽るといって、図式も当時のままです。またクリエイティブティティのある学生を取りたい大学では、難問、奇問を出す場合もある。

ところが共通一次試験の導入により、大学独自の試験の軽量化を求めている。結局は各大学での工夫や努力が十分でなくなり、どの大学も共通一次に依存するようになってしまいました。このため、単一の尺度の下での一点を争う熾烈な競争の場ともなり、それが今回の廃止への一つの要因にもなりました。昨年末の高大システム改革会議は、大学入試希望者テスト(仮称)での記述式の導入で揺れましたが、私には40年前の経験が二重写しに見えました。専門家ではない人が掲げるエキセントリックな主張をマスコミが煽るといって、図式も当時のままです。またクリエイティブティティのある学生を取りたい大学では、難問、奇問を出す場合もある。

ところが共通一次試験の導入により、大学独自の試験の軽量化を求めている。結局は各大学での工夫や努力が十分でなくなり、どの大学も共通一次に依存するようになってしまいました。このため、単一の尺度の下での一点を争う熾烈な競争の場ともなり、それが今回の廃止への一つの要因にもなりました。昨年末の高大システム改革会議は、大学入試希望者テスト(仮称)での記述式の導入で揺れましたが、私には40年前の経験が二重写しに見えました。専門家ではない人が掲げるエキセントリックな主張をマスコミが煽るといって、図式も当時のままです。またクリエイティブティティのある学生を取りたい大学では、難問、奇問を出す場合もある。

ところが共通一次試験の導入により、大学独自の試験の軽量化を求めている。結局は各大学での工夫や努力が十分でなくなり、どの大学も共通一次に依存するようになってしまいました。このため、単一の尺度の下での一点を争う熾烈な競争の場ともなり、それが今回の廃止への一つの要因にもなりました。昨年末の高大システム改革会議は、大学入試希望者テスト(仮称)での記述式の導入で揺れましたが、私には40年前の経験が二重写しに見えました。専門家ではない人が掲げるエキセントリックな主張をマスコミが煽るといって、図式も当時のままです。またクリエイティブティティのある学生を取りたい大学では、難問、奇問を出す場合もある。

ところが共通一次試験の導入により、大学独自の試験の軽量化を求めている。結局は各大学での工夫や努力が十分でなくなり、どの大学も共通一次に依存するようになってしまいました。このため、単一の尺度の下での一点を争う熾烈な競争の場ともなり、それが今回の廃止への一つの要因にもなりました。昨年末の高大システム改革会議は、大学入試希望者テスト(仮称)での記述式の導入で揺れましたが、私には40年前の経験が二重写しに見えました。専門家ではない人が掲げるエキセントリックな主張をマスコミが煽るといって、図式も当時のままです。またクリエイティブティティのある学生を取りたい大学では、難問、奇問を出す場合もある。

大学入試改革について、昨年度末には高等学校と大学とによる高大システム改革会議が答申を出し、議論の場はいよいよ実施主体である大学にも移る。戦後、大学受験のための入学希望者を対象とした共通テストは、短い期間のものも含めて3、4種類が実施されてきたが、2020年から始まる新たな試みには、学習指導要領の改訂も含めて、受験生のみならず社会の関心が高まっている。シリーズ2回目は、長年、中央教育審議会委員を務めるなど、文部行政に関わり、全国学力・学習状況調査では専門家会議の初代座長も務められた奈良学園大学学長の梶田叡一先生に、大学入試改革について、また変革期に向き合う受験生に求められる心構えについてお聞きした。

大学入試の一大変革期に向けて

真に求められているものは何かについて考えてみよう



奈良学園大学 学長 梶田 叡一先生

京都大学文学部哲学科(心理学専攻)卒業。京都大学より「自己意識の社会的心理学的研究」で文学博士号。国立教育研究所主任研究官、日本女子大学助教授、大阪大学教授、京都大学教授、京都ノートルダム女子大学学長、兵庫教育大学学長、環太平洋大学学長などを経て現職。他に、[学]聖ウルスラ学院(仙台)理事長・[学]松徳学院(松江)理事長2010年に神戸新聞平和賞、2012年に茶道文化賞(茶道真千家淡文会)を受賞。【主な著書】最新刊は「不斎ハビアン」の思想(創元社)【写真】。他にこれまで「和魂ルネッサンス」(あすろ出版)、『お茶の学びと人間教育』(淡交社)『自己意識の心理学』『子どもの自己概念と教育』(東京大学出版会)『教育評価』『新しい大学教育を創る』(有斐閣)、『教師力再興』(明治図書)『現代っ子ノート』(東京書籍)、『真の個性教育とは』(国土社)『基礎・基本の人間教育を』『(生きる力)の人間教育を』『(自己)を育てる』『意識としての(自己)』『自己を生きるという意識』『教師・学校・実践研究』(金子書房)、等多数。鳥取県立米子高等学校出身。

※6 1200年〜1253年。鎌倉時代初期の禅僧。一般には道元禪師と呼ばれ、日本における曹洞宗の開祖。

究よりも教育に重点を置くべきだとされるようになってからです。日本は当時、バブル経済の崩壊を経験するも、教育においてはまだまだ自信に溢れていました。優位を誇っていた初等中等教育においては、ゆとり教育が猛威をふるい、大学改革も遅れました。

そんな日本を揺るがせたのが、2003年のPISAショック。2000年から始まるこの調査の第2回目、日本の学力水準が思いのほか低いことが広く認識されたのです。じつは第1回目も悪かったのですが、マスコミも見逃さず、この調査はいわゆるPISA型学力、思考力、読解力をはじめ、知識の活用や課題解決力を問うもので、日本はそれまで改革を怠ってきたツケが露呈しました。PISAのように活用力が問われないTIMSS(国際教育到達度評価学会による国際数学・理科教育動向調査)ではまだ優位を保っていました。それが1980年代に比較すると大きく下がっている。この辺りからゆとり批判が表面化し現在に至っているのは、みなさんよくご存知だと思います。

国立教育研究所を出たあと、5年間だけ日本女子大に居て、それから大阪大学へと、関西に移ったのですが、この間も文部省の委員を毎年いくつもやっていた。1990年代初頭、ゆとり教育批判をしているというところで当時の文部省幹部から私はバナーを受け、一時文部行政と無縁になりました。が、1994年に京都大学に呼ばれ、大学教育の実践的研究・開発を目的とする高等教育支援システム開発推進センター(現 在の高等教育研究開発推進センター)を立ち上げ、1998年には同センター長も務めました。このセンターがモデルとしたのはスタンフォード大学にあるデレック・ボックセンターです。日本の大学には抵抗感の強かったFD(Faculty Development: 教員の教育研修)やアクティブラーニングなどの教授法、大学の教育課程や評価システムについての研究・開発も行うというものでした。もともと京都大学が、そして日本の大学全体が本気で教育改革に取り組むようになるのは2000年代に入ってからでした。

私は2001年には中教審委員となり、第1期から第5期まで教育課程部会長や教員養成部

会長、教育制度分科会長や初等中等教育分科会長、そして全体の副会長もやらせていただきました。実は現在も初等中等教育分科会の委員として籍だけは残っています。この間、2007年に、文部科学省によって全国学力・学習状況調査が実施されることになり、そのために設けられた専門家会議の座長として、制度設計から関係しました。私はそこで国語と算数・数学のB問題として記述式を入れたわけですが、それが今回、大学入試希望者学力評価テスト(仮称)に記述式を入れること、またその実現可能性の根拠とされているのは実に不思議な気持ちです。大学受験のため共通テストで記述式を導入するというところで言えば、まさに失われた40年だったということでしょうか。

※5 大学教員の教育能力を高めるための実践的方法、またそれを行うための組織的取り組み。ファカルティ(Faculty)は大学の学部などの教員組織や教員集団。ディベロップメント=developmentは能力開発の意。

1980年代、日本はバブルに浮かれ、それ以降しばらく教育界ではゆとり教育が謳歌されました。マスコミもそれを煽った。結果はどうでしょう。アメリカでも、1970年代のオーブン教育で育った人材が、日本の「ゆとり世代」以上の批判を受けています。表面の新奇さに浮かれ、安きに流れては元も子

周囲の雑音に迷いなく、個の確立を目指せ

私は教育の目的は「真に自立した自己表現的な人間(made person)」を育てることだと考えています。日本は今、ようやく教育方法や教育評価の側面でもアメリカ

もありません。学力とはまさに多面的なものですからPISA型学力だけを求めるわけにはいきません。アクティブラーニングだけでもダメです。今の学習指導要領に示す修得・活用・探求のどれ一つを欠いても本当に学んだことにはならないのです。キリスト教などの宗教的バックボーンがあり、意識するとしないにかかわらず常に神と対峙しているアメリカ、ヨーロッパの人に比べると日本人は安きに流れやすいところがあります。だから道元は「只管」を大事にしたのだと思います。学習でも丸暗記、知識の詰め込み、これも大いに結構ではないでしょうか。それでは創造性が育たない、という言説は、これまでも浮かんでは消え、また浮かんでくるエキセントリックな主張とよく似ています。ノーベル賞の受賞者にしても、若い時には基礎的な知識をきちんと習得してきたはずですよ。

入試改革の話に戻れば、そもそも完璧な選抜方法というものはありません。どんな方法にも必ず欠陥はあります。逆説的な言い方をすれば、制度に穴があればあるほど、その隙を縫って「自己実現的人間」が育つ可能性は高まるのです。今回の大きな変化をチャンスと捉え、そこから抜け出て飛躍する人は必ずいるだろうと思います。制度改革は大切ですが、制度的な枠組みにしばられるのではなく、教育ということ、人が育つということについての大きな展望を見失わないようにしたいと思います。